htc EVO WiMAX

ISW11HT

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、HTC EVO WiMAX ISW11HT（以下、本製品と記載）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、本製品に付属する『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

memo

取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』（本書）の PDF ファイルを au ホームページからダウンロードできます。

http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

オンラインマニュアル

au ホームページでは、『取扱説明書』（本書）を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。

http://www.au.kddi.com/manual/index.html

For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書（英語版）』を au ホームページからダウンロードできます（発売後約 1ヶ月後から）。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどでお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au 電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au 電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au 電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- au 電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。

● 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的に au に送信いたします。
● 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
● お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

目次

auのネットワークサービス／インターネット

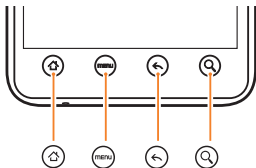
付録

機能別目次

安全上のご注意

本書の表記方法について

■掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

■項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどをタップする操作を、太字で表記しています。
また、本書では縦画面表示からの操作を基準に説明しています。横画面表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。

例：着信音を設定する場合

1. (menu)を押し、**設定** ＞ **サウンド**をタップ
2. **着信音**をタップし、着信音を選択

memo

- 本書では「microSD ™メモリカード」および「microSDHC ™メモリカード」の名称を、「microSD メモリカード」と省略しています。

■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

● 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

● 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

パケット通信料についてのご注意

● 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。

● 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、E メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。

※ Wi-Fi 接続の場合はパケット通信料はかかりません。

※ WiMAX 機能をご利用いただく場合、別途月額利用料がかかります。

Android マーケット／アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールされているアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

● この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※１ 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※２ 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※３ 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

● 図記号の意味は以下のとおりです。

記号	意味	記号	意味
禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■本体、電池パック、電池フタ、AC アダプタ、USB ケーブル共通

⚠危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示

必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

本製品専用および共通周辺機器

- 電池パック（HTI11UAA）
- 電池フタ（HTI11TKA）
- AC アダプタ（HTI11PQA）
- USB ケーブル（HTI11HVA）

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

外部接続端子、イヤホン端子、およびHDMI 端子の接続端子をショートさせないでください。また、外部接続端子、イヤホン端子、および HDMI 端子の接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

指定の AC アダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグや接続端子に金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などをあてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解禁止

本製品はソフトウェアも含め、お客様による分解・改造・変更・修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品またはソフトウェアなどに不具合が生じても KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

本製品が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。au ショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。

水濡れ禁止

濡れ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、電池パックを抜いてください。また、身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

指示

外部接続端子、イヤホン端子、およびHDMI 端子の接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。小さな部品や電池パック・microSD メモリカードの誤飲で窒息するなど、事故や傷害などの原因となる場合があります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に電池パック、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用を中止してください。異常が起きた場合、充電中であれば、AC アダプタをコンセントから抜き、熱くないことを確認してください。その後本製品の電源を切り、電池パックを外して、au ショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、au ショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。

外部から電源が供給されている状態の本体・電池パック・AC アダプタに長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池フタを外したまま使用しないでください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。本製品のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

Wi-Fi（無線LAN機能）は日本国内でご使用ください。本製品のWi-Fi（無線LAN機能）は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

本体から電池パックを外した状態でACアダプタをつながないでください。発火・感電の原因となります。

■ 本体について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用（機内モード含む）は法律で禁止されています。電源をお切りください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーなどの装着部から 22cm 以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。本製品とパソコンを USB ケーブルで接続すると、本製品の電源が自動的に入りますので、病棟内では接続しないでください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

カメラのフラッシュをご使用になる場合、フラッシュを人の目の前で発光させないでください。また、フラッシュ点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にフラッシュを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてカメラのフラッシュを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

イヤホンマイクやハンドストラップなどを持って本体を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

夏季に閉めきった車内に放置するなど、極端な高温になる環境には置かないようにしてください。本体が熱くなり、やけどの原因となることがあります。また、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなったり、本体が変形し故障の原因となる場合があります。

長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありま
すので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

FM トランスミッターは日本国内でご使用ください。FM トランスミッター機能は、日本国内では無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ディスプレイ	ガラス	アンチリフレクションコーティング／ UV 硬化処理
本体	ポリカーボネート／ ABS 樹脂	UV 硬化処理
電池フタ	ポリカーボネート／ ABS 樹脂	UV 硬化処理
本体スタンド	ステンレス／亜鉛合金	UV 硬化処理
カメラ	アクリル／アルミ	アンチリフレクションコーティング／ UV 硬化処理
音量ボタン／電源ボタン	ポリカーボネート／ ABS 樹脂	UV 硬化処理

人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人にあたり、思わぬけがをする場合があります。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなど磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

外部接続端子、イヤホン端子、およびHDMI 端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口・スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

受話口部やスピーカー部の吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部などに異物がないかを必ず確かめてください。

ボールペンや鉛筆など先の尖ったものでタッチパネル操作を行わないでください。ディスプレイの破損の原因となります。

爪先でタッチパネル操作を行わないでください。爪が割れるなど、けがの原因となります。

■ 電池パックについて

Li-ion 00

本製品の電池パックはリチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などのおそれがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。**

禁止

電池パックのプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせないでください。

指示

電池パックを本体に接続するときは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を十分にご確認してから接続してください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

分解禁止

お客様による分解・改造・修理やハンダ付けはしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

落としたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

電池パックを本体から取り外すときは、突起部を持ち、上方へ持ち上げて外してください。ペンなどの先の細いものを差し込んで外そうとした場合、発火や破損の原因となります。

⚠警告

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに本体の電源を切り、電池パックを外して au ショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

指示

漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■ AC アダプタについて

警告

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。AC アダプタ（HTI11PQA）は AC100V から AC240V まで対応しておりますが、日本国内家庭用 AC100V のみで使用してください。単相 200V での充電や海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。

付属のACアダプタに使用できるUSBケーブルは、USBケーブル（HTI11HVA）のみです。これ以外のUSBケーブルを使用しないでください。

ACアダプタの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合は、感電や発熱・発火による火災の原因となります。ACアダプタが傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

USBケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

お手入れをするときには、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、ACアダプタの電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた場所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

水濡れ禁止

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

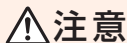
本体から電池パックを外した状態で AC アダプタを差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■USB ケーブルについて

⚠危険

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告・注意表示を厳守し、各取扱説明書の記載内容に従って正しくお使いください。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

USB ケーブルの接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどが内部に入ったり、触れたりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

USB ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。故障・感電・火災の原因となります。また、傷ついたケーブルは使用しないでください。

USB ケーブルを抜き差しするときは、必ず USB コネクタを持ってください。ケーブル部分を引っ張ると USB ケーブルの破損や故障の原因となります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

■本体、電池パック、電池フタ、AC アダプタ、USB ケーブル共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。周囲温度 5 ℃～ 35 ℃、周囲湿度 35% ～ 85% の範囲内でご使用ください。調査の結果、極端な温度・湿度条件下での使用による故障と判明した場合は、保証の対象外となり、修理ができません。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子、イヤホン端子、および HDMI 端子の接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は強い力を加えて端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中や通話中、カメラ機能動作中など、ご使用状況によっては本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 充電中、本製品が高温となった場合、本体保護のため一時的に充電を中止することがあります。
- 電池パックは本製品の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■本体について

- 充電中や通話中、カメラ機能動作中は、ご使用状況によっては本体の一部が温かくなりますので、手や顔などが触れる場合はご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ボタンの表面に爪や硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や故障の原因となります。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、au ショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。

● 改造された au 電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
au 電話は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク 〒」が au 電話本体の銘板シールに表示されております。
au 電話本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

● 本製品に登録された連絡先・メール・ブックマーク・お客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一、内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 本製品に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによる au 電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

● 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

● 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは

故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ディスプレイやボタンのある面にシールなどを貼らないでください。誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、本体が損傷するおそれがあります。
- 静止画撮影で撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、カメラ機能を繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 本製品に磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- 本製品を永久磁石（磁気ネックレス・バッグの留め金など）／家庭電化製品（テレビ、スピーカーなど）の強い磁気を帯びたものに近付けないでください。本製品そのものが磁気を帯びたとき（着磁または帯磁と呼びます）は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります。（結露といいます）このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。

- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 光センサー／近接センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、「輝度」の「明るさを自動調整」を ON にしても、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 光センサー／近接センサーを指でふさいだり、近接センサーの上にシールなどを貼ると、通話時にバックライトがすぐに消灯して、タッチパネルや電源ボタンが操作できなくなります。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 外部接続端子、イヤホン端子、および HDMI 端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子、イヤホン端子、および HDMI 端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 本製品は、防水仕様になっておりません。水をかけないでください。
- 撮影などした静止画／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。

● 本製品は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
● 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットなどを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
● ポケットやかばんなどに入れる際は、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材を使用しているストラップは、ディスプレイに触れると傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
● ポケットやかばんなどに入れる際は、必ず本体スタンドを格納してください。また、本体スタンドを故意に強く引っ張ったり曲げたりしないでください。傷や破損の原因となります。
● 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

■タッチパネルについて

● タッチ操作は 1 本の指（ピンチ操作の場合のみ 2 本の指）で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いものや爪や金属などの硬いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイの損傷や、破損の原因になる場合があります。
● ディスプレイにシールやシート類（市販の保護シートや覗き見防止シートなど）を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

● 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
● ディスプレイ表面が汚れていたり、ほこりなどが付着していると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合がありますので、ご注意ください。

■電池パックについて

● 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
● 長期間使用しない場合には、本体から外し、ビニール袋などに入れて高温多湿を避けて保管してください。
● 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに 1 回で使用できる時間が、次第に短くなります。目安として、十分充電しても使用できる時間が購入時の半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
● 不要な電池パックは普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要になった電池パックの回収にご協力ください。au ショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
● お買い上げ時には、十分に充電されていない場合もあります。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。）

● 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■AC アダプタについて

● ご使用にならないときは、AC アダプタの電源プラグをコンセントから外してください。

● USB ケーブルを電源プラグに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■USB ケーブルについて

● USB ケーブルを本製品に巻きつけて使用しないでください。

● ケーブルを持って本製品をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。

● USB ケーブルの USB コネクタを本製品やパソコンなどに接続するときは、奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。また、接続端子に対して平行になるように抜き差ししてください。故障や動作不具合の原因となります。

● 持ち運ぶ際や保管するときは袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

● 通信中や充電中などご使用状況によっては温かくなることがありますが異常ではありません。

● 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

■カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権の侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。
- 撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。
- 撮影時にレンズやフラッシュに指がかからないようにご注意ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■著作権／肖像権について

● お客様が本製品で撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
● 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の対象となっている画像を転送することはできません。
● 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■音楽機能について

● 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽などを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
● 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
● 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
● 雨の中や水に濡れるような場所では使用しないでください。

ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	①	お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	②	お客様センター音声応答、au ホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の４桁の番号	

● ロック No.

使用例	画面ロック、電話帳制限などの設定／解除をする場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、本製品には次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
「画面ロック」	起動時や画面ロック時に画面ロック解除パターン、画面ロック解除暗証番号、パスワードを設定することにより、データをさらに安全に保護できます。

Bluetooth®／無線 LAN（Wi-Fi®）機能をご使用する場合のお願い

周波数帯について

本製品の Bluetooth®機能および無線 LAN 機能は、2.4GHz 帯の 2.402GHz から 2.480GHz までの周波数を使用します。

Bluetooth®機能：2.4FH1

本製品は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は約 10m 以下です。

移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

無線 LAN 機能：2.4DS4/OF4

本製品は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。

移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。

Bluetooth®についてのお願い

● Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au 電話の Bluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。

● 無線 LAN や Bluetooth®機器が使用する2.4GHz 帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
● 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■Bluetooth®ご使用上の注意

本製品の Bluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。

2 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

3 ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、au ショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 無線LAN機能は日本国内でご使用ください。au電話の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 近所に複数のアクセスポイントがあったり、電気雑音の影響を受けると、通信などが阻害されることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 航空機内での使用はできません。Wi-Fi対応の航空機内であっても、必ず電源を切ってください。

■無線LANご使用上の注意

本製品の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速や

かに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

3 ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、au ショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

memo

- 本製品はすべての Bluetooth®・無線 LAN 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth®・無線 LAN 対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線 LAN の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線 LAN によるデータ通信を行う際はご注意ください。

- 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されてしまうなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

本製品の記憶内容の控え作成のお願い

ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
本製品のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消失したり変化することがあります。

※ 控え作成の手段

連絡先などの文字情報やダウンロードした辞書は、microSDメモリカードにバックアップすることをおすすめします。メール添付を利用してデータを個別にパソコンに転送することもできます。
ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

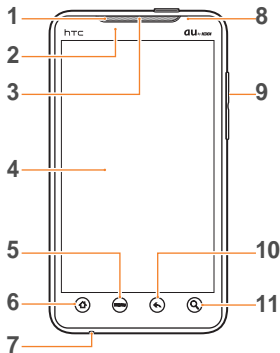
ISW11HTの使いかた

ISW11HT について

memo

- 本製品では、サーバーから定期的にソフトウェアの更新をチェックし、必要なときには自動的に更新を行います。また、ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **この携帯電話について** ＞ **システムソフトウェアの更新** ＞ **今すぐチェック** をタップすると、ソフトウェア更新が必要かどうかを手動で確認することができます。

各部の名称と機能

■正面

1 通知ランプ：充電状態を確認したり、未確認の通知があることをお知らせします。

2 光センサー／近接センサー：周囲の明るさを検知し、画面の明るさを自動的に調節します。

3 受話口：相手の声がここから聞こえます。

4 タッチパネル：指で直接触れて操作します。メニューや項目の選択、画面のスクロールやパンなどの操作ができます。

5 メニューボタン (menu)：現在の画面で使用できる機能一覧またはオプションメニューを表示します。

6 ホームボタン ⌂：現在の画面表示からホーム画面（P.73）に戻ります。

- ホーム画面で押すと、すべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。
- 長押しすると、最近使用したアプリケーションを表示します。

7 送話口：自分の声をここから伝えます。

8 インカメラ：自分を撮影するときに使用します。

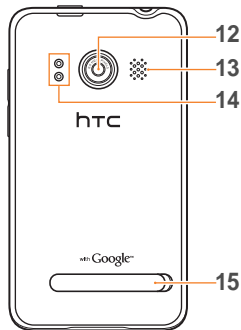
9 音量ボタン：スピーカー音量や受話音量などを調節します。

・[＋]：音量大ボタン

・[－]：音量小ボタン

10 戻るボタン (←)：前画面に戻ります。

11 検索ボタン (🔍)：現在表示している画面またはアプリケーションに関連する情報を検索します。

■背面

12 メインカメラ：写真やビデオクリップを撮影するためのカメラです。

13 スピーカー：スピーカーフォンの音声や楽曲の再生音を聞くことができます。

14 フラッシュライト：カメラ撮影時のライトとして使用します。

15 本体スタンド：本製品を机の上などで横向きに置いて使用することができます。

■上側面

16 3.5mm イヤホン端子：イヤホンマイクを接続します。

17 電源ボタン：電源をオンにします。

電源が入っているときは、押すたびに画面をオン／オフにします。

- 1 秒以上長押しすると「携帯電話オプション」を表示します。電源をオフにしたりマナーモードを設定できます。

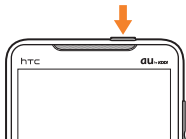
■下側面

18 外部接続端子：同梱の AC アダプタや USB ケーブルを接続します。

19 HDMI 端子：HDMI ケーブルを接続します。HDMI 対応のテレビや外部ディスプレイに本製品の写真や動画を表示できます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

▶ 本製品の電源を入れるには、上側面にある電源ボタンを押します。
ロック解除画面が表示されます。

> ***memo***
> - 初めて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動し、言語選択、インターネット接続、メールアカウントなどの設定を行います。初期設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。

電源を切る

1. 電源ボタンを 1 秒以上押す
携帯電話オプション画面が表示されます。

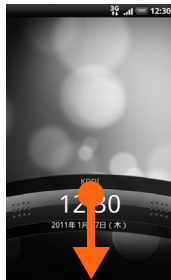
2. **電源 OFF** ＞ **OK** をタップ

スリープモード

一定時間、何も操作しないと、バッテリー残量を節約するために画面の表示が消えます。

> ***memo***
> - 画面が消灯するまでの時間を変更することができます（P.81）。

■スリープモードを解除する

電源ボタンを押すとロック解除画面が表示されます。ロック解除画面のバーを下方向にスライドすると、ホーム画面が表示されます。
スリープモード中に電話がかかってきたときも、バーを下方向にスライドして電話に出ることができます。

memo

- 画面ロック解除用のパターン／暗証番号／パスワードを作成して、セキュリティをさらに強化することもできます。

画面の見かた

通知パネル

■通知パネルを開く

ステータスバーに新しい通知アイコンが表示されたときは、ステータスバーを下向きにスライドすると通知パネルを開くことができます。

複数の通知がある場合、下にスクロールして通知を見ることができます。

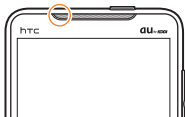
memo

- ホーム画面の通知パネルは、ホーム画面でmenuを押して**通知**をタップしても開くことができます。

■通知パネルを閉じるには

▶ 通知パネル下のバーを上方向にスライドさせるか、⊙を押してください。

通知ランプ

本製品の充電状態や、未確認の不在着信、新着メッセージなどの情報は、通知ランプの点灯／点滅で確認できます。

通知ランプ	状態
点灯（緑）	電池パック満充電 （AC アダプタ使用、またはパソコンとの接続によって充電されているとき）
点灯（オレンジ）	電池パック充電中
点滅（オレンジ）	電池パック残量僅少
点滅（緑）	未確認の通知あり

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

■タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

■ロングタッチ

項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。

■スライド

画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

■ピンチ

2 本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

■ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

充電する

本製品は充電式リチウムイオン電池を使用しています。指定の電池パックをご利用ください。

■ご利用可能時間

連続待受時間	約 340 時間※
連続通話時間	約 290 分

※ 日本国内でご利用の場合の時間です。

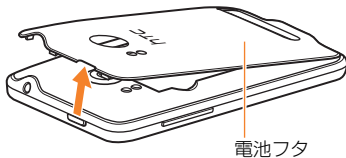
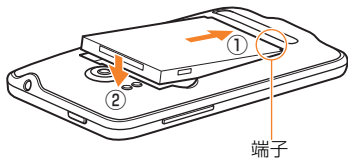
memo

- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、電池の消費量は異なります。

電池パックを取り付ける／取り外す

■電池パックを取り付ける

1. 電池フタを取り外す

電池フタの溝を指で持ち上げて取り外します。

2. 電池パックの端子と本体の端子を合わせてから（①）、電池パックの上端を押して本体に取り付ける（②）

3. 電池フタを取り付ける

電池フタのすべてのツメを本体に合わせてから、カチッと音がするまで押します。

取り付け後、電池フタの浮きがないかを確認します。

■電池パックを取り外す

1. 本体の電源を切る

2. 電池フタを取り外す

3. 電池パック上部左右にある突起部分に爪などをかけ、電池パックを持ち上げて本体から外す

突起部分以外の方向から持ち上げようとすると、本体または電池パックの接続部は破損するおそれがあります。

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。電池パックは以下の 2 通りの方法で充電できます。

- 付属の AC アダプタを使って充電する（充電時間：約 120 分）
- 付属の USB ケーブルを使ってパソコン経由で充電する

■付属の AC アダプタを使って充電する

1. USB ケーブルで本製品と AC アダプタを接続する

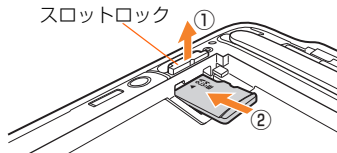
2. ACアダプタをAC100Vコンセントに差し込む

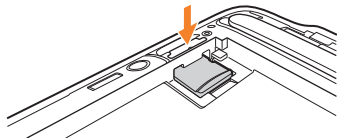
充電中は、通知ランプがオレンジ色に点灯し、充電中アイコン（ ）がホーム画面のステータスバーに表示されます。充電が完了すると、通知ランプが緑色に点灯し、フル充電アイコン（ ）が表示されます。

3. 充電が完了したら、AC アダプタをコンセントから抜き、USB ケーブルを本製品と AC アダプタから抜く

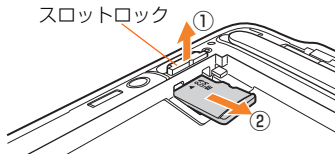
microSD メモリカードを取り付ける／取り外す

microSD メモリカードを取り付ける

1. 本体の電源を切る
2. 電池フタを取り外し、電池パックを取り外す（P.59）
3. スロットロックをカチッと音がするまで持ち上げ（①）、端子面を下にして microSD メモリカードをスロットに奥までしっかり差し込む（②）

4. スロットロックをカチッと音がするまで押す

   microSD メモリカードがセットされます。

5. 電池パックを取り付け、電池フタを取り付ける（P.60）

microSD メモリカードを取り外す

1. 本体の電源を切る
2. 電池フタを取り外し、電池パックを取り外す
3. スロットロックをカチッと音がするまで持ち上げ（①）、スロットから microSD メモリカードをゆっくり取り出す（②）

4. 電池パックを取り付け、電池フタを取り付ける

電話をかける／受ける

memo

- 「 」が表示された場合は、サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、通話できません。「 」が消える所まで移動してください。

電話をかける

電話画面で電話番号を直接入力して電話をかけます。

1. **電話**をタップ
2. ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力
   - 間違った番号を入力した場合は、後退キー（ ）をタップすると番号が 1 桁ずつ消去されます。後退キーを 1 秒以上タップすると、番号全体が消去されます。

- 電話番号や相手の名前を入力していくにつれて、自動的に連絡先、通話履歴の中の該当する候補が絞り込まれていきます。表示された候補の中から選択してダイヤルすることもできます（スマートダイヤル機能）。連絡先の名前を見つけるには、名や姓のアルファベットを入力して該当する連絡先の名前を選択します。

3. **ダイヤル**をタップ

> ***memo***
> - 電話番号を 6 桁以上入力したときに、該当する電話番号が連絡先に登録されていない場合は、**連絡先に保存**が表示されます。タップすると、入力中の電話番号を連絡先に登録できます。

■連絡先から電話をかける

1. ホーム画面で > **連絡先**をタップ
2. 連絡先をタップ
3. かけたい電話番号をタップ

電話を受ける

着信があると画面にメッセージが表示され、応答するか、拒否するかを選択することができます。
着信時は、かけてきた相手の名前と電話番号（連絡先に登録されている場合）または電話番号のみが表示されます。ただし、番号非通知設定の相手からの着信時は電話番号は表示されません。

■着信に応答する

▶ 着信中に**応答** をタップします。
▶ スリープモード中の着信に応答する場合は、ロック解除画面のバーを下方向にスライドします。

■着信音を消す

着信中に、以下の操作で着信音をミュートすることができます。

▶ 音量ボタンを押します。

- ディスプレイを下向きにしても着信音をミュートすることができます。

■手に取ると着信音量が下がるように設定する

着信時に本製品を手に取ると、着信音量が自動的に下がるように設定します。

1. (menu)を押し、**設定** ＞ **サウンド**をタップ
2. **電話を動かして着信音量を下げる**にチェックを付ける

■着信を拒否する

▶ 着信中に**拒否**をタップします。

▶ スリープモード中の着信を拒否する場合は、ロック解除画面のバーを上方向にスライドします。

■通話を終了する

▶ 通話中に **通話を終了**をタップします。

不在着信を確認する

不在着信があると、ステータスバーに不在着信アイコン（ ）が表示されます。次のいずれかの方法で不在着信を確認してください。

▶ 通知パネルを開いて不在着信を確認します。

▶ 電話画面で をタップします。通話履歴一覧から不在着信（ ）を確認します。

緊急電話をかける

本製品では発信制限などを設定しているときでも、緊急電話をかけることができます。

▶ 緊急電話番号（110、119、118）を入力し、**ダイヤル**をタップします。

通話中の操作

通話中は、(menu)を押すことにより、以下の機能を利用できます。

項目	説明
通話を追加	別の相手に電話をかけます。
連絡先	連絡先の詳細画面を表示します。
フラッシュ	二者通話に切り替えます。
ミュート	こちらの音声を相手に聞こえないようにします。ミュートを解除するには、**ミュート解除**をタップします。
スピーカー ON	スピーカーを使って通話します。スピーカーフォンをオフにするには、**スピーカー OFF** をタップします。

memo

- スピーカーフォンがオンになっているときには、本製品を耳に当てないでください。

スピードダイヤル

ダイヤルキーの数字キーにあらかじめ電話番号を割り当てておくと、その数字キーを 1 秒以上タップするだけで電話をかけることができます。

■電話番号をスピードダイヤルに登録する

1. ホーム画面で [ボタン] > **連絡先**をタップし、登録する連絡先をタップ
2. (menu)を押し、**スピードダイヤルを設定**をタップ
3. 電話番号を番号リストから選択
4. 割り当てる数字を場所リストから選択
5. **保存**をタップ

memo

- スピードダイヤル番号 **1** は伝言・ボイスメール再生用に割り当てられています。すでにスピードダイヤルが設定されている番号に別の電話番号を割り当てると、新しい番号が有効となり、元の電話番号は自動的に上書きされます。

■スピードダイヤルで電話をかける

▶ **電話**をタップし、電話番号が割り当てられている数字を 1 秒以上タップします。

■スピードダイヤルに登録した内容を確認する

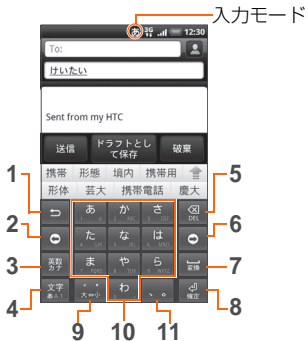
▶ **電話**をタップし、(menu)を押して**スピードダイヤル**をタップします。

- スピードダイヤルを削除するには、スピードダイヤルの一覧で削除したいスピードダイヤルをタップしたままにし、ポップアップメニューから**削除**をタップします。

文字入力

スクリーンキーボードを使う

テキストや数字の入力が必要なアプリケーションを起動したときや、テキストフィールドを選択したときには、文字入力のためにスクリーンキーボードを使用できます。

1. テキストエリアをタップ

入力モード	説明
あ	漢字ひらがな入力モード
カ	全角カタカナ入力モード
ｶﾅ	半角カタカナ入力モード
A	全角英字入力モード
AB	半角英字入力モード
1	全角数字
12	半角数字

1 **戻るキー**：文字入力キーに割り当てられている文字を逆の順に表示します。

2 **カーソル移動キー**（左）：カーソルを左に移動します。連文節変換時は文節を 1 文字分短くします。ワイルドカード予測にも利用します。

3 **記号キー**：記号／顔文字リストを表示します。英数カナ が表示されているときは、英数カナ変換を行います。

4 **文字切替キー**：入力モードを切り替えます。（ひらがな→半角英字→半角数字→ひらがな→・・・）1 秒以上タップするとパネルが表示され、入力モードの切り替えとQWERTY キーボードへの切り替えができます。

5 **バックスペースキー**：カーソルの前の文字を削除します。タップし続けると文字を連続して削除します。

6 **カーソル移動キー**（右）：カーソルを右に移動します。連文節変換時は文節を 1 文字分長くします。ワイルドカード予測にも利用します。

7 **スペースキー**：スペースの入力、または連文節変換を行います。

8 **Enter キー**：改行入力、または入力中の読み（変換中は文節）を確定します。

9 入力中の文字に対し「゛」（濁点）「゜」（半濁点）の入力および大文字、小文字への変換を行います。

10 **文字入力キー**

11「、」（読点）や「。」（句点）、記号やスペースを入力します。

memo

- キーボードが必要ではないときは、(戻る)を短押しして閉じることができます。キーボードを再び表示するには、画面上のテキストボックスをタップします。

ひらがな／漢字を入力する

漢字を入力するには、文字入力キーをタップしてひらがなを入力し、変換候補から選択します。

＜例：「携帯」と入力する場合＞

1. 入力モードが「漢字ひらがな入力モード」になっていることを確認

2. 文字入力キーをタップして「けいたい」と入力

か(4 回) け　あ(2 回) い　た(1 回) た　あ(2 回) い

変換候補エリアに変換候補が表示されます。

- 変換候補エリアに変換候補を表示しきれない場合は、変換候補エリア右の ／ をタップして変換候補エリアの最大化／最小化をすることができます。
- **英数カナ**をタップすると、入力した文字に応じた英数およびカタカナの変換候補が表示されます。
- **変換**をタップすると、入力した文字の変換候補が表示されます。
- カーソル移動キー（ ／ ）をタップして変換する文字の範囲を変更することもできます。

3. **携帯**をタップ

■キーボードで入力する

▶ QWERTY キーボードに切り替えるには、文字切替キーを 1 秒以上タップして、 をタップします。

＜例：「携帯」と入力する場合＞

1. 入力モードが「漢字ひらがな入力モード」になっていることを確認

2. 文字入力キーをタップして「けいたい」と入力

■ローマ字／カナの場合

「k」「e」「i」「t」「a」「i」
け　い　た　い

3. **携帯**をタッブ

スクリーンキーボードを回転する

本製品を横向きに回転すると、自動的に画面方向を縦表示から横表示に切り替えることができます。

memo

- 画面方向の自動切り替えをするには、ホーム画面で(menu)を押し、**設定** > **ディスプレイ**の**画面の自動回転**にチェックを付けてください。
- 表示中の画面によっては、本製品の向きを変えてもスクリーンキーボードが横表示されない場合があります。

記号／顔文字を入力する

登録されている記号／顔文字を入力できます。

1. 文字入力中に**記号**キーをタップ

   記号キーをタップするたびに、記号／顔文字一覧が切り替わります。

2. 入力する記号／顔文字キーをタップ

> ***memo***
>
> - 文字入力画面で「かお」と入力して変換すると、予測変換の候補に顔文字が表示されます。

タッチ入力設定を変更する

ホーム画面で(menu)を押し、**設定** ＞ **言語とキーボード** ＞ **iWnn IME** をタップすると、以下の文字入力の各種設定を行うことができます。

項目	説明
キー操作音	キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
キー操作バイブ	キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。
キーポップアップ	タップしたキーの拡大表示をするかどうかを設定します。
自動大文字変換	英字入力時、文頭文字を大文字にするかどうかを設定します。
キーボードのデザイン	スクリーンキーボードのデザインを変更します。
候補学習	入力変換した語句を学習させるかどうかを設定します。
予測変換	文字入力時、変換候補を表示させるかどうかを設定します。
入力ミス補正	入力間違いの修正候補を表示させるかどうかを設定します。
ワイルドカード予測	ワイルドカード予測機能を使用するかどうかを設定します。
日本語ユーザー辞書	漢字ひらがな入力モードで使用する日本語ユーザー辞書を登録します。
英語ユーザー辞書	半角英字入力モードで使用する英語ユーザー辞書を登録します。
学習辞書リセット	学習辞書をリセットします。

ホーム画面について

ホーム画面は、アプリケーションを使用するためのスタートポイントです。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションアイコンやショートカット、フォルダ、ウィジェットを表示させることができます。

1　**ステータスバー**：通知アイコンとステータスアイコンが表示されます。ステータスバーを下方向にスライドすると、通知パネルを開くことができます（P.56）。

2 アプリケーションアイコン：選択したアプリケーションが起動します。

3 全てのアプリケーション：すべてのアプリケーションが表示されます。

4 電話：電話画面を表示します。

5 ホームに追加：ウィジェット、ショートカット、フォルダを追加します（P.75）。

> ***memo***
> - いずれのアプリケーションを起動中でも、⌂を押すとホーム画面に戻ります。

拡張ホーム画面

ホーム画面は、アイコンやウィジェットなどを追加するために、6 つの拡張ホーム画面を用意しています。

ホーム画面を切り替える

ホーム画面を左右にスライドすると、拡張ホーム画面に切り替えることができます。

■画面を直接タップして画面を切り替える

1. ホーム画面で ⌂ を押すか、画面を指でつまむ（ピンチイン）

すべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。

2. 表示したい画面を直接タップ

memo

- 拡張ホーム画面で ⌂ を押すとホーム画面に戻ります。

ホーム画面をカスタマイズする

■ウィジェットやアイコンを追加する

1. ホーム画面で ＋ をタップまたは画面上の何もない場所を 1 秒以上タップ

2. ホーム画面に追加したいアイテムを選択

- **ウィジェット**：カレンダー、音楽、写真フレーム、Twitter などの SNS など、大切な情報やさまざまなコンテンツを一目で確認できます。
- **アプリケーション**：よく使うアプリケーションのショートカットをホーム画面に追加できます。
- **ショートカット**：各種設定、ブックマークに登録した Web ページ、お気に入りの連絡先などのショートカットを作成できます。
- **フォルダ**：新しいフォルダを作成したり、電話番号のある連絡先やスター付きの連絡先を整理するフォルダなどを追加できます。

3. アイコンまたはウィジェットを選択

4. 選択したウィジェットやアイコンによっては、さらに項目やデザインを選択

   表示中のホーム画面に選択したアイテムを追加するスペースがない場合は、アイテムを画面端にドラッグしたままにすると、別の画面に移動できます。

memo

- アプリケーション一覧でアイコンを 1 秒以上タップしてもホーム画面にショートカットを追加できます。本製品が振動したら、アイコンをタップしたままホーム画面の空いている場所にドラッグします。

■ウィジェットやアイコンを移動する

1. 移動するアイテムを 1 秒以上タップ
2. 本製品が振動したら、アイコンをタップしたままドラッグし、移動したい位置で離す

■ウィジェットやアイコンを削除する

1. 削除するアイテムを 1 秒以上タップ
2. 本製品が振動したら、アイテムをタップしたまま 削除 までドラッグする
3. アイテムと 削除 が赤色に変わったら離す

シーンを切り替える

勤務先や旅行など利用シーンに合わせて、ホーム画面のウィジェットやアプリケーションの

ショートカットなどを簡単に切り替えることができます。

1. ホーム画面で menu を押し、**シーン**をタップ
2. 使用するシーンを選択

   既定の「au by KDDI」シーンをカスタマイズしているときは、現在のシーンを保存するかどうかの確認メッセージが表示されます。保存する場合は**保存**をタップし、シーンの名前を入力して**完了**をタップします。
3. **完了**をタップ

■マイシーンを作成する

HTC シーンをカスタマイズして、マイシーンとして保存することができます。
また、ウィジェットやアイコンをすべて削除してオリジナルのレイアウトでマイシーンを作成することもできます。

1. ホーム画面で menu を押し、**シーン**をタップ
2. 使用するシーンを選択または**白紙の画面** > **完了**をタップ
3. ウィジェットやアイコンを追加し、レイアウトを調整

   ウィジェットやアイコンの追加方法については、P.75 をご参照ください。

   レイアウトの調整方法については、P.76 をご参照ください。
4. 壁紙を選択

   壁紙の変更方法については、P.82 をご参照ください。
5. カスタマイズが完了したら menu を押し、**シーン**をタップ
6. **現在（未保存）**> **保存**をタップ
7. マイシーンの名前を入力し、**完了**をタップ

端末設定

サウンド

着信音を設定する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **サウンド** をタップ
2. **着信音**をタップし、着信音を選択
   選択すると、短い着信音が再生されます。
3. **OK** をタップ

通知音を設定する

新着通知の通知音を設定できます。

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **サウンド** をタップ
2. **通知音**をタップし、通知音を選択
   選択すると、通知音が再生されます。
3. **OK** をタップ

音量を調節する

着信音量とメディア音量は、個別に調節することができます。メディア音量を調節すると、音楽や動画再生の音量が変わります。

1. ホーム画面でmenuを押し、**設定** > **サウンド**をタップ
2. **音量**をタップし、~~**着信音**または**メディア**スライダー~~で音量を調節
3. **OK** をタップ

memo

- 音量ボタンを押して、着信音量を調整することもできます。音楽や動画の再生中に音量ボタンを押すと、メディア音量を調節できます。

着信音または**メディア**のスライダーで

サウンドプロファイルを切り替える

本製品をマナーモードまたはサイレントモードに切り替えることができます。

■マナーモード

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や通知音などをスピーカーから出さずに本製品の振動でお知らせします。

1. ホーム画面でmenuを押し、**設定** > **サウンド**をタップ
2. **モード設定**をタップし、**マナー**を選択

   ステータスバーにマナーモードアイコン（ ）が表示されます。

   - マナーモードを解除する場合は、音量大ボタンを押して任意の音量にします。

memo

- マナーモードを設定した場合、イヤホンをご使用のときでも着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音やゲームの音は動作音が鳴ります。
- 音量小ボタンを、以下の画面が表示されるまで押しても、マナーモードを設定することができます。

■サイレントモード

本製品からのすべての音をスピーカーから出さないように設定します。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** ＞ **サウンド**をタップ

2. **モード設定**をタップし、**サイレント**を選択

ステータスバーにサイレントモード（ ）が表示されます。

- サイレントモードを解除する場合は、音量大ボタンを押して任意の音量にします。

memo

- 着信音量レベルが最小のときに音量小ボタンを一度押しても、サイレントモードを設定することができます。

緊急通報音を設定する

緊急電話番号（110、119、118）の通報時に、アラート音（警告音）が鳴るように設定できます。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** > **サウンド**をタップ

2. **緊急時の音** > **アラート**をタップ

ディスプレイ

消灯するまでの時間を変更する

何も操作しない時間が続いた場合、自動的に画面の表示が消えるように設定できます。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** > **ディスプレイ**をタップ

2. **省電力**をタップし、画面の表示が消える時間を選択

memo

- 画面をすぐに消すには、電源ボタンを押します。

壁紙を変更する

ホーム画面とロック解除画面の背景画像を変更できます。あらかじめ登録されている壁紙以外にも、カメラで撮影した写真やアニメーション壁紙（ライブ壁紙）を設定することもできます。

1. ホーム画面で (menu) を押し、**壁紙**をタップ
2. 以下の操作を行う
   - **ライブ壁紙**：アニメーション壁紙を設定します。ライブ壁紙 をタップしてアニメーションを選択し、**壁紙に設定**をタップします。アニメーション壁紙によっては、アニメーションを選択した後、**設定 ...** をタップして、さらに表示内容を変更できるものがあります。
   - **HTC 壁紙**：本体に保存された壁紙を設定します。画像を選択し、**壁紙に設定**をタップします。
   - **ギャラリー**：撮影した静止画や microSD メモリカードに保存している画像を設定します。**カメラ撮影**／**すべての写真**をタップして静止画を選択します。画像をトリミングし、**保存**をタップします。

画面の明るさを手動で変更する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **ディスプレイ**をタップ
2. **輝度**をタップし、**明るさを自動調整**のチェックを外す
3. 明るさを調節し、**OK** をタップ

画面が自動回転しないように設定する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **ディスプレイ**をタップ
2. **画面の自動回転**のチェックを外す

memo

- カメラ撮影画面は、**画面の自動回転**の設定が反映されません。

G-Sensor を調節する

G-Sensor は本製品の角度を検出するセンサーを調節できます。本製品の向きに合わせて静止画や Web ページの表示を回転させるときなどに、このセンサーが使われています。誤差があるなど、正しく動作しない場合に調整します。

1. ホーム画面で menu を押し、**設定** > **ディスプレイ**をタップ
2. **G-Sensor の調整**をタップし、本製品を机の上など平坦な場所に置く
3. **調整** > **OK** をタップ

位置情報

1. ホーム画面で menu を押し、**設定** > **位置情報**をタップ
2. **ワイヤレスネットワークを使う**と**GPS機能を使用**にチェックを付ける

memo

- **GPS 機能を使用**をオンにすると詳細な住所を表示することができますが、これには視界が良好である必要があり、電池の消耗が早くなります。電池の消耗を軽減する場合はオフにしてください。

~~位置情報機能がオンになると、ステータスバに位置情報アイコン が表示されます。~~

位置情報アイコンは表示されません。

C メール受信時の通知設定

C メールに関する全般的な設定を行います。

1. ホーム画面で [icon] > **メッセージ**をタップ

2. (menu)を押し、**設定**をタップ

3. 以下の項目を設定

- **受信通知**：新着 C メール受信時にステータスバーに通知メッセージを表示するかどうかを設定します。
- **通知音を鳴らす**：新着 C メール受信時に通知音を鳴らすかどうかを設定します。
- **通知音**：新着 C メール受信時の通知音を選択します。
- **マナー**：新着 C メール受信時に本製品を振動させるかどうかを設定します。

機内モード

航空機内や医療機関の中などで携帯電話の電源を切らなければならない場合があります。

▶ 電源ボタンを長押しし、**機内モード** をタップします。
機内モードがオンになると、ステータスバーに機内モードアイコン [icon] が表示されます。

- 機内モードをオフにするには、電源ボタンを長押しし、再度 **機内モード**をタップします。

memo

- 医療機関や高精度な電子機器のある場所など、電源を切ったり持ち込みを禁止する指示のある場所ではその指示に従ってください。

セキュリティ

本製品をリセットする

本製品をリセットすると、ダウンロードしたアプリケーションを含む全データが削除され、お買い上げ時の状態にすることができます。

memo
- 本製品をリセットする前に、重要なデータをバックアップしていることを確認してください。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** ＞ **SD カードと本体のメモリ**をタップ
2. **工場出荷時の状態に戻す** ＞ **電話をリセット**をタップ
3. 確認画面が表示されたら、**すべて削除**をタップ

アカウントと同期

Google アカウント

Google アカウントを設定すると、Gmail、Google トーク、Google カレンダー、Android マーケットなどの Google サービスを利用できます。
本製品の初回起動時には、Google アカウントを設定する初期設定ウィザードが表示されます。Google アカウントをすでにお持ちの方は、お持ちのアカウントを入力してください。アカウントをお持ちでない方は、本製品からアカウントをすぐに作成することができます。Google アカウントの作成については、『設定ガイド』をご参照ください。

■Google アカウントを追加する

本製品で複数の Google アカウントを使用することができます。2 つ目以降の Google アカウントでは、Gmail のメール、連絡先、カレンダーを同期することができます。その他の Google サービスは、最初の Google アカウントを使用します。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** ＞ **アカウントと同期** ＞ **アカウントを追加**をタップ
2. **Google** をタップ
   以降は、画面の指示に従って操作してください。

Microsoft Exchange Server

会社の Exchange Server のメールを使用する場合、ActiveSync や Windows Mobile デバイスセンターにて設定を行います。設定方法については社内システム管理者にご確認ください。

memo

- Exchange Server が対応しているすべての機能について動作を保証するものではありません。

■Microsoft Exchange ActiveSync を追加する

本製品上には Microsoft Exchange ActiveSync のアカウントを 1 つだけ追加することができます。
Microsoft Exchange Server 2003 の Service Pack2（SP2）以降のバージョンとの同期が可能です。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** ＞ **アカウントと同期** ＞ **アカウントを追加**をタップ
2. **Exchange ActiveSync** をタップ
3. アカウントの詳細を入力し、**次へ**をタップ
4. 同期させる情報の種類を選択し、**設定完了**をタップ

アカウントを管理する

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** ＞ **アカウントと同期**をタップ
   - **バックグラウンドデータ**：アプリケーションがいつでもアカウント情報を送受信するかどうかを設定します。
   - **自動的に同期**：自動的にデータを同期するかどうかを設定します。

■アカウント設定を変更する

同期頻度や同期する情報の種類、通知方法、アカウント情報の表示形式などの設定を変更することができます。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** ＞ **アカウントと同期**をタップ
2. アカウントを選択し、アカウント設定を変更

履歴

◆ 「通話履歴を見る」（P.88）
◆ 「通話履歴を利用して電話をかける」（P.89）
◆ 「連絡先に追加する」（P.90）

通話履歴を見る

発着信履歴や不在着信の通話履歴一覧を表示できます。
電話番号と名前が連絡先に登録されている場合は、名前が表示されます。発信番号が通知されなかった場合は、その理由が表示されます。

1. ホーム画面で [icon] ＞ **連絡先**をタップ
2. [icon] タブをタップ
3. 連絡先または電話番号の [icon] をタップ

   通話履歴の詳細が表示されます。同じ連絡先または電話番号の通話履歴がまとめて一覧表示されます。

通話履歴を利用して電話をかける

不在着信履歴・着信履歴・発信履歴から電話をかけることができます。

1. ホーム画面で [icon] ＞ **連絡先**をタップ
2. [icon] タブをタップ
3. 連絡先または電話番号をタップ

memo

- 通話履歴一覧で [menu] を押して**表示**をタップすると、通話履歴を種類別に表示することができます。
- 通話履歴を 1 秒以上タップするとオプションメニューが表示され、通話履歴の表示・編集・削除や連絡先の表示などが行えます。

連絡先に追加する

1. ホーム画面で ＞ **連絡先**をタップ
2. タブをタップ
3. 通話履歴を1秒以上タップ ＞ **連絡先に保存**をタップ
4. 連絡先の種類を選択
   - **Google**：Google アカウントと同期します。
   - **本体**：本体メモリに登録します。
5. 各項目を入力 ＞ **保存**をタップ

連絡先

連絡先について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手を連絡先に登録しておくと、簡単な操作で発信／メール送信できます。

● Web 上の Google アカウントや Facebook アカウントと同期することもできます。
● 本体メモリの他に、以下から連絡先をインポートしたり同期することができます。
  - Gmail メール連絡先からインポート
  - Exchange Server アカウントと同期
  - HTC Sync を使用してパソコンと同期
  - microSD メモリカードからインポート／エクスポート
  - Facebook アカウントと同期
● 本製品に登録できる連絡先の件数は、本体メモリの空き容量によって異なります。

連絡先一覧

連絡先一覧には、以下の 4 つのタブが表示されます。タブを直接タップするか、現在表示されているタブをドラッグして、使用するタブのところで離します。

1	すべてタブ	本体メモリ、Google アカウント、Facebook アカウント、Exchange ActiveSync アカウントすべての連絡先を表示します。また、自分のプロフィール(マイ連絡先カード)も編集できます。
2	グループタブ	連絡先のグループを表示します。新しいグループを作成したり、グループの全員にまとめて電子メールを送信することができます。
3	オンラインディレクトリタブ	Exchange ActiveSync Server や Facebook のアカウントなど、オンラインの連絡先を本製品にコピーすることができます。
4	通話履歴タブ	発着信履歴や不在着信の履歴一覧を表示します。

連絡先一覧画面の見かた

1	新しい連絡先を登録
2	マイ連絡先カードを表示／編集
3	顔写真をタップするとクイックアクセスアイコンを表示
4	不在着信あり、新着 C メール／メールあり、Facebook プロファイル更新あり、Facebook イベントあり、Facebook ／ Flickr 写真追加
5	Facebook 連絡先、Facebook アカウント／ Twitter アカウント／ Flickr アカウントにリンク
6	クイックアクセスアイコン アイコンをタップして、電話発信やメール作成などを素早く操作できます。表示されるアイコンは連絡先の登録内容によって異なります。

新しい連絡先を登録する

1. ホーム画面で ［アプリ］ > **連絡先**をタップ
2. **連絡先の追加**をタップし、**連絡先の種類**を選択
   - **Google**：Google アカウントと同期します。
   - **本体**：本体メモリに登録します。
3. 各項目を入力 > **保存**をタップ

   連絡先の種類によって登録できる内容が異なります。

連絡先に電話番号を追加する

電話画面から電話番号を直接入力して連絡先を登録します。

1. **電話**をタップ
2. ダイヤルキーをタップして電話番号を入力

   電話番号を 6 桁以上入力すると、**連絡先に保存**が表示されます。
3. **連絡先に保存**をタップ
4. **新しい連絡先を作成**をタップ
   - すでに登録済みの連絡先に電話番号を追加する場合は、**既存の連絡先に保存**をタップして連絡先を選択します。番号種別を選択して**保存**をタップします。
5. 各項目を入力 > **保存**をタップ

連絡先を編集する

連絡先の詳細画面を表示する

▶ ホーム画面で ［アプリ］ > **連絡先**をタップし、表示する連絡先を選択します。

電話番号を追加する

1. 連絡先の詳細画面を表示
2. **編集**をタップ
3. **追加** ＞ **電話番号**をタップ
4. 番号種別を選択し、電話番号入力欄に電話番号を入力
5. **保存**をタップ

電話番号を変更する

1. 連絡先の詳細画面を表示
2. **編集**をタップ
3. 変更する電話番号をタップし、新しい電話番号を入力
   - 番号種別を変更する場合は、番号種別アイコン（**携帯**や**自宅**など）をタップして番号種別を選択します。
   - 電話番号を削除する場合は、 をタップします。
4. **保存**をタップ

着信音を変更する

連絡先ごとに着信音を設定できます。

1. 連絡先の詳細画面を表示
2. **着信音**をタップし、着信音を選択
   選択すると、着信音が再生されます。
3. **OK** をタップ

画像を登録する

1. 連絡先の詳細画面を表示
2. **編集**をタップ
3. ＞ **ギャラリー**をタップ

- カメラで撮影した静止画を登録する場合は、**カメラ**をタップして写真を撮影し、**完了** ＞ **保存**をタップします。

4. 静止画アルバムを選択し、登録する画像を選択
   - トリミング枠をドラッグすると、画像のサイズ／位置を選択できます。
5. **保存**をタップし、画像を登録する
6. **保存**をタップ

メールアドレスを追加する

1. 連絡先の詳細画面を表示
2. **編集**をタップ
3. **追加** ＞ **メール**をタップ
4. メール種別を選択し、メールアドレス入力欄にアドレスを入力
5. **保存**をタップ

その他の情報を追加する

連絡先に住所やチャットのアカウント、勤務先などの情報やメモなどの情報を追加できます。

1. 連絡先の詳細画面を表示
2. **編集**をタップ
3. **追加**をタップ
4. 追加したい項目を選択し、情報を入力
5. **保存**をタップ

連絡先を検索する

1. ホーム画面で [キー] > **連絡先**をタップ
2. [検索] を押す
3. 検索文字列入力欄に、検索する名前（姓／名）の最初の文字を入力

   検索結果が一覧表示されます。
4. 連絡先を選択

   操作の電話番号やメールアドレスをタップして、電話発信や送信メールを作成できます。

グループから連絡先を検索する

1. ホーム画面で [キー] > **連絡先**
2. **グループ**タブをタップ
3. グループ名を選択

   グループに登録している連絡先が一覧表示されます。
4. 連絡先を選択

   操作の電話番号やメールアドレスをタップして、電話発信や送信メールを作成できます。

ソーシャルネットワークに接続する

HTC Sense Facebook

本製品で Facebook の更新を表示することができます。

HTC Sense Facebook にサインインすることにより、Facebook の連絡先とその連絡先の詳細情報が「連絡先」にダウンロードされ、Facebook のフォトアルバムを「ギャラリー」で、Facebook のステータス更新は「Friend Stream」で表示することができます。

■ステータスを更新する

1. ホーム画面で > **Friend Stream** をタップ
2. **すべてのアップデート**タブ > **今何している?**（テキスト入力欄）をタップ
3. > **Facebook** > **完了**をタップ
4. **共有**をタップ

■HTC Sense Facebook を手動で同期する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** > **アカウントと同期**をタップ
2. **Facebook for HTC Sence** > **今すぐ同期**をタップ

■HTC Sense Facebook の同期設定を変更する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** > **アカウントと同期**をタップ
2. **Facebook for HTC Sence** をタップ
3. **アカウント設定** > **更新頻度**をタップ
4. 更新頻度を選択

Android Facebook

Facebook を使用して、友達と気軽にコミュニケーションを取れます。パソコン上の Facebook のほとんどの機能を利用できます。複数の Facebook のアカウントをお持ちの場合、Android Facebook と HTC Sense Facebook では別々の Facebook アカウントを使用して同時にログインすることができます。

■Facebook を使用する

▶ ホーム画面で ■ > **Facebook** をタップします。
Facebook を初めて起動したときは、画面の指示に従ってログインしてください。

memo
- Facebook のホーム画面で (menu) を押して設定をタップすると、更新間隔やお知らせの設定ができます。
- 画面によっては、画面を 1 秒以上タップしてオプションメニューを表示できます。

Facebook では、以下のことができます。

- コメントを共有したり、他の人のステータス更新をチェックできます。
- 友達リストを閲覧して掲示板に書き込むことができます。
- 友達の投稿にコメントしたり、それを引用したりできます。
- 友達のフォトアルバムなどの個人情報を閲覧できます。
- Facebook からのお知らせを確認できます。
- 静止画を撮影し、自分の Facebook アカウントに直接アップロードできます。

■Facebook ウィジェットを追加する

ホーム画面に Facebook ウィジェットを追加して、コメントの共有や他の人のステータス更新を一目で確認できます。

1. ホーム画面で ■ をタップまたは画面上の何もない場所で 1 秒以上タップ
2. **ウィジェット** > **Facebook** をタップ
   - ウィジェットを移動する場合は、ウィジェットをタップしたままドラッグし、移動したい位置で離します。

その他のツール

カレンダー

カレンダーは、会議やイベントなどの予定を管理するためのツールです。同期の設定をすると、Web サイトの Google カレンダーに登録したスケジュールが本製品のカレンダーに追加され同期することができます。

予定を登録する

1. ホーム画面で ＞ **カレンダー**をタップ
2. を押し、**予定を作成**をタップ

> ***memo***
> - 月表示のカレンダーまたは予定リストを表示しているときは、 をタップしてカレンダー予定を登録することができます。
> - 日表示のカレンダーを表示しているときは、**予定の追加**をタップしてもカレンダー予定を登録することができます。

3. 複数のカレンダーを設定している場合は、カレンダー欄で登録するカレンダーを選択

memo

- Web サイトの Google カレンダーを使用すると、パーソナル、ビジネス、ファミリーなどの用途別に複数のカレンダーを作成することができます。カレンダーの作成について詳しくは、以下のホームページを参照してください。
http://www.google.com/support/calendar/?hl=ja

4. 以下の項目を設定

- **カレンダー**：登録するカレンダーの種類を選択します。
- **タイトル**：予定の名称を入力します。
- **開始**：予定の開始日時を設定します。
- **終了**：予定の終了日時を設定します。
- **終日**：終日の予定にするかどうかを設定します。
- **場所**：予定の場所を入力します。
- **内容**：予定の内容を入力します。
- **通知**：事前通知（開始日時からどのくらい前に通知するか）を設定します。
- **ゲスト**（Google アカウントのみ）：ゲストを予定に招待します。入力したメールアドレスに招待メールを送ります。
- **繰り返し**：1 回だけの予定か定期的（毎日、毎週、毎月、毎年）な予定かを設定します。

5. **保存**をタップ

memo

- Google アカウントのカレンダーの場合は、(menu)を押し、**通知を追加**をタップして事前通知を追加することができます。

予定のリマインダー

予定のリマインダーが設定されているとき、その予定の開始時間になると、予定アイコンがステータスバーの通知エリアに表示されます。

■リマインダーを表示する

1. ステータスバーを下向きにスライド
通知パネルが開きます。

2. 予定のタイトルをタップ
すべてのリマインダーを消去する場合は、**通知を消去**をタップします。
すべてのリマインダーを繰り返し表示（スヌーズ）する場合は、**すべてスヌーズ**をタップします。すべてのリマインダーがスヌーズされ、5 分後に再度アラームが鳴ります。

カレンダーを表示する

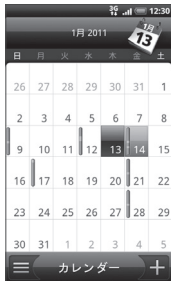
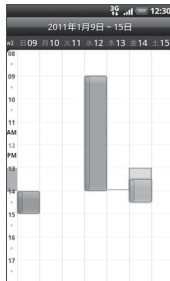
カレンダーを日表示、週表示、月表示、または予定リストで表示することができます。

■表示する単位を切り替える

1. ホーム画面で ＞ **カレンダー**をタップ
カレンダー画面が表示されます。

2. を押し、**日**／**週**／**月**／**予定リスト**をタップ

memo

- どの種類のカレンダー画面でも、今日以外の日を表示しているときに を押し、**今日**をタップすると、今日を含む表示に切り替わります。

月表示

週表示

日表示

予定リスト

memo

- 設定しているアプリケーションによって画面の表示が異なります。
- 週表示時の赤線は現在の時刻を表示しています。

カレンダー画面では以下のことができます。

- 月表示のときに ≡ をタップすると、予定リストを表示できます。 をタップすると、月表示に戻ります。
- 月表示のときに予定詳細を表示するには、予定のある日をタップして確認したい予定をタップします。
- 週表示または日表示のときに予定詳細を表示するには、確認したい予定または時間帯をタップします。
- 表示されている予定を 1 秒以上タップすると、予定の表示、編集、削除や vCalendar を共有などのオプション画面が表示されます。
- 複数のカレンダーを Web サイトの Google カレンダーで設定している場合、menu を押し、**その他** > **カレンダー**をタップすると、表示するカレンダーの種類を選択できます。
- menu を押し、**その他** > **設定** > **カレンダーの表示設定**をタップすると、カレンダーの表示内容を設定できます。

予定を削除する

1. ホーム画面で > **カレンダー**をタップ

2. 削除する予定をタップ

- 月表示のカレンダーを表示している場合は、予定がある日をタップしてから削除する予定をタップします。

3. menu を押し、**予定を削除**をタップ

4. **OK** をタップ

- 繰り返し設定のある予定の場合は、**この日の予定のみ**／**これ以降の予定**／**すべての予定**を選択して **OK** をタップします。

jibe

Twitter や mixi など複数のソーシャルネットワークのメッセージをまとめて参照したり、コメントや画像を投稿できます。

● jibe を利用するには、au one-ID※または E メールアドレスの登録が必要です。

※ ケータイ PC 連動設定済みの au one-ID が必要です。本製品からケータイ PC 連動設定を行なうことはできません。

1. ホーム画面で [ボタン] > **jibe** をタップ

jibe のログイン画面が表示されます。

初めて起動したときは、アクセス許可画面の内容を確認して**同意する**をタップします。続けて利用規約の内容を確認し、**同意する**をタップします。

■ au one-ID を利用する場合

2. **au one-ID でログイン**をタップ

3. au one-ID とパスワードを入力し、**ログイン**をタップ

パスワードを保存するかどうかの確認画面が表示されます。

4. **保存**／**保存しない**／**今は保存しない**をタップ

ご利用時の注意画面が表示されます。

5. **同意する**をタップ

■お使いの E メールアドレスを利用する場合

2. 新規登録はこちらをタップ

3. 各項目を入力する

4. 新規登録をタップ

Skype ™

Skype ™を使った通話やインスタントメッセージ（チャット）の送受信ができます。

● Skype ™を利用するには、パケット通信接続が必要です。

1. ホーム画面で [ボタン] > **Skype ™**をタップ

Skype ™のログイン画面が表示されます。

初めて起動したときは、アクセス許可画面の内容を確認して**同意する**をタップし、**続行**をタップします。

2. **アカウントの作成** ＞ **承諾**をタップ
3. Skype表示名とEメールアドレスを入力し、**続行**をタップ
4. Skype 名とパスワードを入力し、**アカウントの作成**をタップ

コンタクトの追加や電話発信などの操作方法については、以下のホームページを参照してください。

http://www.au.kddi.com/

HTC Sync

HTC Sync は、本製品の連絡先やカレンダーなどを、お使いのパソコンと連携して操作するためのソフトウェアです。お買い上げ時の状態へリセットするときや、ソフトウェア（ROM）のアップグレードを行う前に、HTC Sync を使用してパソコンにバックアップし、同期させることができます。

さらに以下の機能が利用できます。

- パソコン上に Android マーケット以外で購入したアプリケーションがある場合、HTC Sync を使用してパソコンから本製品にインストールすることができます。
- 連絡先とカレンダーデータを修復できます。

パソコンに HTC Sync をインストールする

HTC Sync インストーラをダウンロードして、パソコンにインストールします。

● HTC Sync は、以下のホームページよりダウンロードいただけます。
http://www.htc.com/jp/support.aspx

● HTC Sync は、Microsoft Windows® 7、Microsoft Windows® Vista および Microsoft Windows® XP にインストールすることができます。詳しくは、HTC の Web サイトをご覧ください。

● HTC Sync をインストールする前に必ず本製品に microSD メモリカードを取り付けてください。

memo

- HTC Sync のインストールを開始する前にパソコンで実行中のプログラムをすべて終了し、セキュリティソフトを一時的に無効にしてください。
- HTC Sync を使用して本製品との同期を行うには、USB 2.0 が搭載されたパソコンが必要です。

1. パソコン側でダウンロードした「setup.exe」をダブルクリック

2. 画面の指示に従ってインストールを行う

「InstallShield ウィザードを完了しました」という画面で**完了**をクリックすると、インストールは終了です。パソコンのタスクバーに HTC Sync のアイコン（ ）が表示されます。

Windows 7 の場合

HTC Sync に本製品を認識させる

1. パソコン側で**スタート**アイコン ＞ **すべてのプログラム** ＞ **HTC Sync** ＞ **HTC Sync** をクリック
2. 付属の USB ケーブルを使用して、パソコンと本製品を接続
3. 本製品側の接続タイプ選択画面で **HTC Sync** ＞ **完了**をタップ
   パソコン側で同期設定ウィザードが起動します。
   パソコン側で同期設定ウィザードが起動しない場合は、HTC Sync 画面の**今すぐ同期**をクリックします。
4. パソコン側で、画面の指示に従ってデバイス設定を行う
   設定が完了すると、パソコンのタスクバーに HTC Sync のアイコンが に変わります。

同期の設定

パソコン上の Outlook 連絡先やカレンダーの予定、写真や動画、音楽ファイル、Web ページのブックマーク、ドキュメントファイルを HTC Sync を使って本製品と同期させることができます。

1. パソコンのタスクバーの HTC Sync アイコンが になっていることを確認
2. をダブルクリック
3. 同期するアプリケーションやデータを選択し、**オン**をクリック
4. 同期元の選択などの同期オプションを設定
5. **今すぐ同期**をクリック
   同期が開始されます。
6. 同期が完了したら**切断**をクリック

パソコンからアプリケーションをインストールする

アプリケーション（.apk 形式）を HTC Sync を使用して本製品にインストールすることができます。

> ***memo***
> - アプリケーションの使用に関する責任は当社では一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **アプリケーション**をタップ
2. **不明な提供元**にチェックを入れ、**OK** をタップ
3. 付属の USB ケーブルを使用して、パソコンと本製品を接続
4. 本製品側の接続タイプ選択画面で **HTC Sync** ＞ **完了**をタップ
5. パソコン側の をダブルクリック
6. **アプリケーション インストーラ**をクリック
7. アプリケーションを選択し、**開く**をクリック
8. **インストール**をクリック

音声サービス

音声認識

本製品では、自動音声認識アプリケーションを搭載しています。音声で連絡先を呼び出して電話をかけたり、アプリケーションを起動したりできます。

音声認識機能を起動する

▶ ホーム画面で ＞ **ボイスダイヤル**をタップします。

音声認識機能が起動中は「聞き取り中 ...」が点滅します。マイク（送話口）に向かって音声を入力します。認識可能な音声コマンドは以下の通りです。

● **コール**＋＜連絡先の名前＞または**ボイスメール**：登録している連絡先に電話発信したり、伝言・ボイスメールを再生します。

●音声認識機能は日本語には対応していません。

● **ダイヤル** + <電話番号>：音声入力した電話番号に発信します。
● **リダイヤル**：直前に電話発信した相手にリダイヤルします。
● **オープン** + <アプリケーション名>：音声入力したアプリケーションを起動します。

memo
• 音声入力時は静かな場所で行ってください。

音声で電話をかける

1. ホーム画面で > **ボイスダイヤル**をタップ
2. 「聞き取り中 ...」が表示されるまで待つ
3. 「**コール**“連絡先の名前”」または「**ダイヤル**“電話番号”」を音声で入力
4. **OK** をタップ

・コマンドを実行しない場合は、**キャンセル**をタップします。
・複数のコマンドが表示された場合は、実行するコマンドをタップします。

音声メモを利用する

本製品をボイスレコーダーとして音声を録音できます。
録音できる時間は、本体メモリの空き容量によって異なります。

音声を録音する

1. ホーム画面で > **ボイスレコーダー**をタップ
2. をタップします。

録音が開始され、録音時間が表示されます。

3. ■ をタップします。
録音を終了します。

音声を再生する

1. ホーム画面で ⊙ > **ボイスレコーダー** > ≡ をタップ
2. 再生する音声ファイルを選択

音声を削除する

1. ホーム画面で ⊙ > **ボイスレコーダー** > ≡ をタップ
2. 音声を 1 秒以上タップし、**削除** > **OK** をタップ
   - 複数の音声を削除する場合は、(menu) を押して**削除**をタップします。削除する音声を選択し、**削除**をタップします。

- すべての音声を削除する場合は、(menu) を押し、**削除** > (menu) > **すべて選択** > **削除**をタップします。

microSD メモリカード

◆ 「microSD メモリカードを USB ドライブとして利用する」(P.113)

microSD メモリカードを USB ドライブとして利用する

本製品を USB ケーブルでパソコンと接続し、音楽、画像、その他のファイルをパソコンから本製品の microSD メモリカードにコピーすることができます。

1. 付属の USB ケーブルを使用して、パソコンと本製品を接続
2. **外部メモリーモード** > **完了**をタップ
3. パソコン側で「マイ コンピュータ」(Windows XP の場合)/「コンピュータ」(Windows Vista / Windows 7 の場合)を開き、「リムーバブルディスク」を選択

   本製品の microSD メモリカード内のファイルを直接操作することができるようになります。
4. パソコン上のファイルや本製品のファイルのコピーを行う

カメラ／音楽

静止画／動画を撮影する

本製品に内蔵されたカメラを使って、写真や音声付きビデオクリップを撮影することができます。

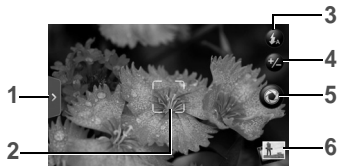
memo

- カメラを使用する前に microSD メモリカードを挿入してください。本製品で撮影した写真または動画はすべて microSD メモリカードに保存されます。

カメラ画面を開く

▶ ホーム画面のカメラアイコンまたは ＞ **カメラ**をタップします。

カメラの撮影画面の見かた

撮影画面の各種アイコンは、画面をタップすると表示されます。しばらくすると、カメラ設定スライダーは消えます。

1	カメラ設定スライダー	ドラッグするとカメラの設定メニューを表示
2	オートフォーカスインジケーター	ピント調整中は白色で表示され、焦点が決まると緑色で表示
3	フラッシュボタン	タップするとフラッシュモードを切替
4	ズームボタン	タップするとズーム調整バーと、残り撮影可能枚数または残り撮影可能時間を表示
5	シャッターボタン	タップすると静止画を撮影・動画録画を開始／終了
6	アルバムの表示	タップするとアルバムに保存されている静止画および動画のサムネイルを表示（P.118）

静止画を撮影する

1. ホーム画面のカメラアイコンまたは > **カメラ**をタップ

- ズームを使う場合は、ズームボタンをタップし、ズーム調節スライダーをドラッグして調節します。
- フラッシュボタンをタップすると、フラッシュモードを切り替えることができます。
  ：被写体が暗いときに自動的にフラッシュが働きます。
  ：フラッシュを常にオンにします。
  ：フラッシュをオフにします。

2. カメラを被写体に向けて をタップ

カメラを被写体に向けると、自動的にオートフォーカスが起動します。ピントが合うと「ピピッ」と音が鳴り、フォーカス枠が緑色で表示されます。そのまま をタップすると、シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。

フォーカス枠は画面をタップして移動することができます。

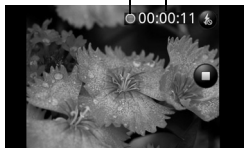
3. 撮影した静止画を保存／利用する（P.119）

動画を撮影する

1. ホーム画面で > **ビデオカメラ**をタップ

- ズームを使う場合は、ズームボタンをタップし、ズーム調節スライダーをドラッグして調節します。
- フラッシュボタンをタップすると、フラッシュモードを切り替えることができます。
  ：フラッシュを常にオンにします。
  ：フラッシュをオフにします。

2. カメラを被写体に向けて ◎ をタップ

カメラを被写体に向けると、自動的にオートフォーカスが起動します。ピントが合うと「ピピッ」と音が鳴り、フォーカス枠が緑色で表示されます。そのまま ◎ をタップすると、撮影開始音が鳴り、動画の撮影が開始されます。

3. ■ をタップ

撮影終了音が鳴り、動画の撮影が終了します。

4. 撮影した動画を保存／利用する（P.119）

ギャラリー

ギャラリーでは、カメラで撮影したり、ダウンロードした静止画や動画の表示／再生が行えます。静止画編集の他、壁紙や連絡先写真として設定したり、友人と静止画を共有することもできます。

ギャラリーを開く

▶ ホーム画面で [icon] > **ギャラリー** をタップします。
静止画／動画のアルバムが表示されます。

- **カメラ撮影**：カメラで撮影した静止画／動画を表示します。
- **すべての写真**：microSD メモリカードに保存しているすべての静止画を表示します。
- **すべてのビデオ**：microSD メモリカードに保存しているすべての動画を表示します。
- **すべてのダウンロード**：Bluetooth®通信で受信したり、ダウンロードした静止画／動画を表示します。
- **その他**：microSD メモリカードのフォルダ（ディレクトリ）に保存している静止画／動画を表示します。

■静止画／動画を表示する

アルバムを開くと、アルバム内の静止画／動画が表示されます。左右にドラッグして前後の静止画／動画に切り替えます。静止画／動画をタップすると全画面で表示／再生されます。

静止画／動画を共有する

静止画／動画をメールや Bluetooth®で送信できます。静止画を SNS にアップロードしたり、動画を YouTube にアップロードして共有することもできます。

■静止画／動画をメールに添付して送信する

静止画／動画を E メールや Gmail メールに添付して送信することができます。

1. ホーム画面で > **ギャラリー**をタップ
2. アルバムを選択
3. > **Gmail** ／**メール**をタップ
4. 添付する静止画／動画を選択し、**次へ**をタップ
5. メールを作成して送信

音楽

microSD メモリカードに保存された音楽ファイルを再生します。

memo

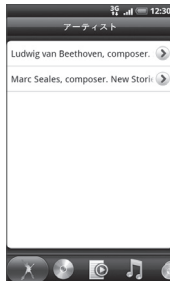
- 再生可能な音楽ファイルは、microSD メモリカードに保存されている音楽ファイルのみです。パソコンなどに保存している音楽ファイルを、あらかじめ microSD メモリカードにコピーしておいてください。

音楽を再生する

▶ ホーム画面で > **音楽** をタップします。音楽再生画面が表示されます。

再生中にスクリーンオフになり画面表示が消えた場合も、電源ボタンを押すとロック解除画面で操作できます。ロック解除画面でコントロールボタンが表示されていない場合は、画面をタップします。

ライブラリを利用する

楽曲を再生中に をタップすると、ミュージックライブラリが表示されます。

ライブラリでは、楽曲をアルバム、アーティスト、ジャンル、作曲家などのカテゴリごとに表示することができます。画面下のカテゴリタブをタップして楽曲を選んでください。

Bluetooth®

◆ 「Bluetooth®を利用する」（P.121）

Bluetooth®を利用する

Bluetooth®とは近距離における無線通信技術です。Bluetooth®対応機器同士であれば、約10m 以内で無線通信を行うことができます。
本製品の Bluetooth®には 3 つのモードがあります。

- **オン**：本製品は他の Bluetooth®対応機器を検出することができますが、相手側の機器から検出することはできません。
- **オフ**：このモードでは、Bluetooth®を使ってデータを送受信することはできません。電池を節約したい場合や、航空機内、病院内などワイヤレス通信機器の使用が禁じられている場所では Bluetooth®をオフにしてください。
- **検出可能**：Bluetooth®がオンになっており、他の Bluetooth®対応機器が本製品を検出できます。

Bluetooth®をオンにする

1. ホーム画面で menu を押し、**設定** ＞ **無線とネットワーク**をタップ
2. **Bluetooth** にチェックを付ける

本製品を検出可能にする

1. ホーム画面で menu を押し、**設定** ＞ **無線とネットワーク**をタップ
2. **Bluetooth 設定**をタップし、**検出可能**にチェックを付ける

ハンズフリーヘッドセット／車内ハンズフリーキットとのペアリング

あらかじめハンズフリーヘッドセットや車内ハンズフリーキットの電源を入れ、ペアリングするモードに切り替えておきます。詳細は、ハンズフリーヘッドセットの取扱説明書をご参照ください。

1. ホーム画面で menu を押し、**設定** ＞ **無線とネットワーク**をタップ
2. **Bluetooth 設定**をタップし、**Bluetooth** にチェックを付ける

   デバイスの検索が行われ、検出されたデバイスが Bluetooth 端末セクションに表示されます。

   リストにデバイスが見つからない場合、**デバイス検索**をタップして再度スキャンします。
3. 接続するデバイスを選択

4. 固有のパスコードを入力し、**OK** をタップ

固有のパスコードについてはハンズフリーヘッドセットの取扱説明書をご参照ください。

Bluetooth®接続アイコン が表示され、ハンズフリーヘッドセットや車内ハンズフリーキットを使用して電話をかけたり受けたりできます。

au のネットワークサービス／インターネット

au のネットワークサービス

お留守番サービス

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、「機内モード」（P.84）を設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、C メールで確認できます。
伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の 2 種類があります。

memo

- お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は 20 件までです。
- 伝言・ボイスメールをお預かりしてから約 48 時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。

伝言・ボイスメールを聞く

1. 新しい伝言メッセージが録音されたことを示す C メールのアイコンがディスプレイに表示される

2. 「1417」をダイヤルして留守番電話センターに接続

この後は音声ガイダンスの指示に従ってメッセージを確認してください。

memo

- スピードダイヤルの **1** から発信しても、メッセージを確認できます。

C メール

C メールは、C メール対応の au 電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

本製品では、C メール受信のみ行うことができます。C メールの作成、送信はできません。

C メールを受信する

1. C メールを受信

C メールを受信すると、C メールを受信したことを示すメッセージが表示されます。

> ***memo***
> - 受信したことを示すメッセージは、何も操作しないまましばらくすると自動的に消えます。

2. ホーム画面で > **メッセージ**をタップ

3. C メールを選択

C メールの内容が表示されます。

発信番号表示サービス

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号が本製品のタッチパネルに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

■相手の方の電話番号の表示について

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がタッチパネルに表示されます。

表示	説明
~~「非通知設定」~~	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV 電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

割込通話サービス

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

「番号非通知」となります。

割込通話に応答する

1. 通話中に電話がかかってくると、割込音が鳴る
2. **応答**をタップ

   最初の通話は保留状態になり、後からかけてきた相手と通話することができます。

   通話したい相手をタップして通話の相手を切り替えます。

三者通話サービス（オプションサービス）

通話中に他のもう 1 人に電話をかけて、3 人で同時に通話できます。

1. 通話中に menu を押し、**通話を追加**をタップ
2. 電話番号を入力し、**ダイヤル**をタップ

連絡先をタップして別の相手に電話をかけることもできます。

3. 相手が応答したら、 をタップ

- 三者通話を終了するには、三者通話中に**通話を終了**をタップすると、すべての通話が切れます。

着信転送サービス

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送の 3 つから選択できます。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1. 電話画面で「1422」をタップ+転送先電話番号を入力し、**ダイヤル**をタップ

- あらかじめホーム画面で(menu)を押し、**設定** > **通話設定** > **au 通話オプション** > **着信転送サービス** > **転送先登録**をタップし、転送先電話番号を登録しておくと、着信転送サービス画面で**無応答転送**をタップするだけで操作できます。
- 「1422」の代わりに、話中転送する場合は「1423」、フル転送する場合は「1424」をタップします。

2. **通話を終了**をタップ

着信転送サービスを停止する（転送停止）

1. 電話画面で「1420」> **ダイヤル**をタップ

- ホーム画面で(menu)を押し、**設定** > **通話設定** > **au 通話オプション** > **着信転送サービス** > **転送停止**をタップしても操作できます。

2. **通話を終了**をタップ

インターネット／データ通信

Wi-Fi 接続

Wi-Fi によって、無線 LAN によるインターネットの利用が可能になります。本製品で Wi-Fi を使用するには、無線 LAN アクセスポイントにアクセスする必要があります。

memo

- 本製品のワイヤレス LAN の受信強度や範囲は周囲の建物や障害物などの状況により異なります。

Wi-Fi をオンにして無線 LAN ネットワークに接続する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **無線とネットワーク**をタップ
2. **Wi-Fi** にチェックを付ける
   利用可能な無線 LAN ネットワークをスキャンします。
3. **Wi-Fi 設定**をタップ
   検出された Wi-Fi ネットワークのネットワーク名とセキュリティ設定（オープンネットワークまたはセキュリティで保護）が Wi-Fi ネットワークセクションに表示されます。
4. Wi-Fi ネットワークを選択
   オープンネットワークを選択した場合、**接続**をタップするとネットワークに接続されます。
   セキュリティで保護されているネットワークを選択した場合、セキュリティキー（すでに設定されたキー）を入力し、**接続**をタップします。

本製品がワイヤレス LAN ネットワークに接続されている場合、ステータスバーに Wi-Fi アイコン が表示されます。Wi-Fi アイコンには、おおよその信号強度が示されます。**Wi-Fi 設定**の**ネットワークの通知**が有効な場合、範囲内で利用可能なワイヤレス LAN ネットワークが検出されると、常に がステータスバーに表示されます。

memo

- セキュリティで保護されたワイヤレス LAN ネットワークに接続する場合、セキュリティキーの再入力が必要な場合があります。
- ワイヤレス LAN ネットワークは自動的に検出されますので、接続のための操作は必要ありません。ただし、一部の非公開ワイヤレスネットワークに関しては、ユーザー名やパスワードの入力が必要な場合があります。

memo

- 手動で入力したワイヤレス LAN ネットワークを削除するには、該当のネットワークに接続していない状態で、以下の操作を行います。
  1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **無線とネットワーク** ＞ **Wi-Fi 設定**をタップ
  2. 「Wi-Fi ネットワーク」の一覧から削除したいワイヤレス LAN ネットワーク名をタップ
  3. **切断**をタップ

  この操作により、該当のネットワーク設定が削除されます。

WiMAX 接続

モバイル WiMAX（Worldwide Interoperability for Microwave Access）サービスを利用すると、自宅や外出先で動画のストリーミング再生や音楽ダウンロードなど、大容量データを快適にやりとりしていただけます。さらに複数台の無線 LAN 機器を同時接続できる、モバイル無線 LAN ルーターとしてもご利用いただくことができます。

● 本サービスは UQ コミュニケーションズ株式会社の提供する WiMAX に対応したサービスです。

WiMAX をオンにして WiMAX ネットワークに接続する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **無線とネットワーク**をタップ
2. **WiMAX** にチェックを付ける

   モバイル WiMAX ネットワークへの接続が自動的にオンになります。

本製品がモバイル WiMAX ネットワークに接続されている場合、ステータスバーに WiMAX アイコン が表示されます。WiMAX アイコンには、おおよその信号強度が示されます。

memo

- モバイル WiMAX ネットワークは自動的に検出されますので、接続のための操作は必要ありません。
- WiMAX が切断された場合は、ホーム画面で menu を押し、**設定** ＞ **無線とネットワーク** ＞ **WiMAX 設定** ＞ **タップすると WiMAX サービス…**をタップすると WiMAX ネットワークを再度スキャンします。

「CDMA1X エリア」での「パケット通信」に対応しています。

データ通信を利用する前に

本製品は、パケット通信方式を採用した CDMA1X WIN のデータ通信サービスで、最大通信速度受信 3.1Mbps ／送信 1.8Mbps（ご使用の環境によっては受信 2.4Mbps ／送信 144Kbps）でのパケット通信によるインターネット接続や LAN 接続を行うことができます。

~~※ 本製品は、「CDMA1X エリア（受信最大通信速度が 144Kbps のエリア）」では「パケット通信」をご利用することができません。なお、ご利用可否は、3G アイコン表示にて確認いただくことができます。~~

「IS NET（アイエスネット）」や「au.NET（エーユードットネット）」のご利用により、本製品を手軽にインターネットに接続し、パケット通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信

料割引サービスについては、最新の au 総合カタログ／ au のホームページをご参照ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- IS NET にお申し込みされていない場合は、au.NET でのご利用となります。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うウィジェットや Google サービスなどのアプリケーションを使用すると、パケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめいたします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の URL でご照会いただけます。

https://cs.kddi.com/（au お客さまサポート）

※ 初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■au.NET のご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料※	有料

※ 通信料については、最新の au 総合カタログ／ au ホームページをご参照ください。

ブラウザを利用する

ブラウザを起動してインターネットを開始します。ブラウザは完全に最適化されており、ネットサーフィンができるよう高度な機能が装備されています。

ブラウザを起動する

▶ ホーム画面で [icon] > **ブラウザ**をタップします。

■ブラウザ画面のメニューを利用する

ブラウザ画面で (menu) を押すと、以下の操作を行うことができます。

項目	説明
戻る	前に表示していた Web ページに戻ります。
進む	表示している Web ページが**戻る**をタップして表示している場合に、操作前に表示していた Web ページに進みます。
ブックマークを追加	表示中の Web ページをブックマークに追加します。
ブックマーク	ブックマークから Web ページを表示したり、ブックマークの編集を行います。
ウィンドウ	複数のウィンドウを開いて、Web ページ間の切り替えを行います。
その他	ホームページの表示や Web ページ内の検索、ブラウザ設定などを行います。

URL を入力して Web ページを表示する

1. ブラウザ画面でアドレスバーをタップ
- アドレスバーが表示されていない場合は、(menu)を押すとアドレスバーが表示されます。

2. URL を入力

URL を入力すると、一致する Web ページアドレスが画面に表示されます。アドレスをタップしてその Web ページに移動するか、続けて URL を入力します。

ホームページを設定する

1. ブラウザ画面で(menu)を押し、**その他** > **設定** > **ホームページ設定** > **ホームページ設定**をタップ

2. ホームページに設定する URL を入力し、**OK** をタップ

ページを回転する

本製品を倒すと、Web ページが自動的に回転します。

> ***memo***
> - ページを自動的に回転させるには、ホーム画面で(menu)を押して**設定** > **ディスプレイ**をタップし、**画面の自動回転**にチェックを付けておく必要があります。

ブラウザの表示レイアウトを切り替える

Web ページをパソコン向けのレイアウト表示にします。

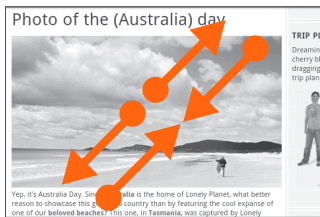
▶ ブラウザ画面で(menu)を押して**その他** > **設定**をタップし、**モバイルビュー**のチェックを外します。

Web ページ表示中の操作

■ページをパンする

タッチパネルに触れたまま上下左右、斜めにドラッグすると、ページをパンすることができます。

■ページを拡大表示する

タッチパネルを 2 回タップすると、Web ページが拡大表示されます。もう一度 2 回タップすると、元の表示に戻ります。タッチパネルを 2 本の指でつまんだり、広げたりしても、ページ表示を拡大／縮小できます。
画面を 2 本指で開くと表示を拡大、つまむと表示を縮小することができます。

アプリケーションをダウンロードする

アプリケーションをダウンロードするには、まず本製品の設定でダウンロードを有効にする必要があります。

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** > **アプリケーション**をタップ
2. **不明な提供元**にチェックを付け、**OK** をタップ

memo

- ダウンロードするアプリケーションは情報源が不明な場合もあります。本製品と個人データを保護するため、Android マーケットなど信頼できる情報源からのアプリケーションのみダウンロードしてください。

memo

- ダウンロードされたアプリケーションはすべて microSD メモリカードに保存されます。Web からアプリケーションをダウンロードする前に、本製品に microSD メモリカードが取り付けられていることを確認してください（P.62）。

■ダウンロード履歴を表示する

▶ ブラウザ画面で(menu)を押し、**その他** > **ダウンロード履歴**をタップします。

メール

本製品で E メールを送受信したり、Gmail ／ Google メールを利用できます。

E メール

パソコンで使用されている E メール（POP3 ／ IMAP4）に対応しており、会社や自宅のパソコンと同じメールを送受信することができます。また、パソコンと同じように添付ファイルにも対応しています。

■POP3 または IMAP4 メールアカウントを設定する

E メールのアカウントや社内メールのアカウントを設定します。
メールの送受信を実行する前に、インターネットサービス プロバイダ (ISP) から取得したメールアカウントや、VPN サーバー接続を使ってアクセスするアカウントを設定する必要があります。

会社の Exchange Server のメールについては、ActiveSync にて設定を行います。設定方法については、社内システム管理者にご確認ください。

1. ホーム画面で ［アプリ］ > **メール**をタップ
2. **Exchange ActiveSync** または**その他**（POP3 ／ IMAP）をタップ
3. アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、**次へ**をタップ

   次への代わりに**手動設定**をタップすると、設定するメールアカウントの受信設定および送信設定を直接入力できます。
4. アカウントの名前と宛先として送信メールに表示される名前を入力し、**設定を完了**をタップ

memo

- メールアカウントを手動設定する場合の設定については、ISP にお問い合わせください。
- メールアカウントを設定後、さらに他のメールアカウントを設定する場合は、を押し、**その他** > **新しいアカウント**をタップしてください。

E メールを作成する

1. ホーム画面で > **メール**をタップ
2. E メールのアカウントを選択
3. を押し、**作成**をタップ
4. **To：**（宛先入力欄）をタップし、宛先を入力
   をタップすると、連絡先から選択することができます。
   - Cc、Bcc を利用する場合は、を押し、**Cc ／ Bcc を表示**をタップすると、Cc、Bcc 入力欄が表示されます。
5. **件名**（件名入力欄）をタップし、件名を入力
6. 本文入力欄をタップし、本文を入力
   - ファイルを添付する場合は、メール作成画面でを押し、**添付ファイルを追加**をタップします。添付するファイルの種類を選択してファイルを選択します。
7. **送信**をタップ
   - メールの作成途中で保存する場合は、メール作成画面で**ドラフトとして保存**をタップします。

■メールに署名を追加する

1. 受信トレイでを押し、**その他** > **設定** > **一般設定** > **署名**をタップ
2. 署名を入力し、**保存**をタップ

3. **署名を使う**にチェックを付ける

Android マーケット

Android マーケットで公開されているアプリケーションを本製品にインストールして利用できます。
Android マーケットを利用するには、データ接続可能な状態にあるか、Wi-Fi 接続が必要です。また、Google アカウントにログインする必要があります。

画面が変更されています。

1 2 3

「アプリケーション」「ゲーム」「au」が表示されます。

Android マーケットを開く

1. ホーム画面で**マーケット**をタップ

   初回起動時はマーケット利用規約が表示されるので**同意する**をタップします。

1	「アプリケーション」または「ゲーム」カテゴリを選択した後ジャンルを選択すると、「有料アプリケーション」「無料アプリケーション」「新着」に分類して表示できます。~~「マイアプリ」にはダウンロード済みのアプリケーションが一覧で表示されます。~~

「au」には au がおすすめするアプリケーションが一覧で表示されます。

2	キーワード検索などによって目的のアプリケーションを検索できます。
3	タップすると、アプリケーションの説明やレビューが表示されます。

アプリケーションを検索しインストールする

1. ホーム画面で**マーケット**をタップ

2. アプリケーションを検索

アプリケーションカテゴリによる絞り込み、キーワード検索などによって目的のアプリケーションを検索できます。

3. インストールしたいアプリケーション名をタップし、詳細画面で機能やユーザーコメントなどを確認

4. **インストール**をタップ

本製品のデータや機能にアクセスするアプリケーションを選択した場合は、どのデータまたは機能を利用するかを示す画面が表示されるので、確認して **OK** をタップします。

ダウンロードが始まります。

5. ダウンロード状況を確認

ダウンロードが終了すると、ステータスバーの通知領域に が表示されます。

memo

- インストールに承諾すると、アプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションをインストールするときは、特にご注意ください。

返金を請求する

購入後、一定時間内であれば返金を請求することができます。クレジットカードには課金されず、アプリケーションは本製品からアンインストールされます。

1. ホーム画面で~~**マーケット** > **マイアプリ**をタップ~~
2. アンインストールするアプリケーションを選択
3. **アンインストール**をタップ
4. 質問フォームに回答し、**OK** をタップ

マーケットをタップし、(menu) を押して**マイアプリ**をタップする操作となります。

アプリケーションをアンインストールする

Android マーケットからダウンロード、インストールしたアプリケーションはすべてアンインストールすることができます。

1. ホーム画面で**マーケット** > **マイアプリ**をタップ

   過去にダウンロードしたアプリケーションが一覧表示されます。
2. アンインストールしたいアプリケーションを選択し、**アンインストール**をタップ
3. **OK** をタップ
4. 質問フォームに回答し、**OK** をタップ

YouTube

YouTube とはさまざまな動画コンテンツを視聴したり、アップロードしたりできる Web サイトです。

YouTube を開く

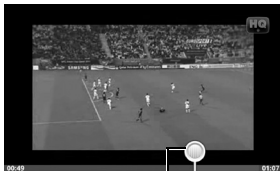
1. ホーム画面で > **YouTube** をタップ
YouTube サイトに接続し、動画コンテンツ一覧画面が表示されます。

2. 動画コンテンツをタップ
動画コンテンツが再生されます。

YouTube を閉じる

▶ YouTube 画面で ⌂ または ↩ を押します。

■動画コンテンツ再生画面の見かた

画面をタップすると、再生時間、コントロールアイコンが表示され、動画の操作を行うことができます。

ドラッグすると動画の任意の位置にジャンプします。

動画を検索する

1. YouTube 一覧画面で (menu) を押し、**検索**をタップ
2. 検索キーワードを入力し、[検索アイコン] をタップします。

   ステータスバーの下に検索結果数が表示されます。
3. 再生する動画を選択

動画をアップロードする

1. YouTube 一覧画面で (menu) を押し、**アップロード**をタップ
2. 動画のアルバムを選択し、アップロードする動画を選択
3. タイトルを入力
4. **詳細**をタップしてアカウントを選択し、説明を入力

5. プライバシーを設定し、タグを入力
   - 送信元の情報を送信する場合は、**場所を送信**にチェックを付けます。
6. **アップロード**をタップ

Peep（Twitter アプリ）

Peep は「つぶやく」ことができる Twitter クライアントです。つぶやきを送信したり、他人のつぶやきを受信したり、フォローするユーザーを検索することができます。

Peep を開く

▶ ホーム画面で [icon] > **Peep** をタップします。**すべてのツイート**タブが表示されます。

1	タップすると Twitter ユーザーのプロファイルを表示します。この Twitter ユーザーからのすべてのつぶやきを表示できます。
2	あなたがフォローしているユーザーとあなたのつぶやきをすべて表示します。
3	ユーザー名が「@ [ユーザー名]」のすべてのつぶやきを表示します。
4	~~あなたが送信／受信したすべてのダイレクトメッセージを表示します。~~
5	お気に入りとしてマークされたつぶやきを表示します。
6	タップすると送信したいつぶやきを入力できます。
7	1 秒以上タップすると返信、お気に入りに追加などのオプションメニューを表示できます。

あなたが受信したすべてのダイレクトメッセージを表示します。（送信メッセージは表示しません）

つぶやきを送信する

1. **すべてのツイート**タブで**いまどうしてる？**（テキスト入力欄）をタップ
2. つぶやきを入力し、**更新**をタップ
   - 画像を投稿する場合は、 ＞ **カメラから**／**ギャラリーから**をタップします。
   - 現在地の位置情報を Tweet に挿入する場合は、 をタップし、現在地情報を選択して**更新**をタップします。

memo

- Peep 画面で MENU を押し、**その他** ＞ **設定** ＞ **サービス**をタップすると、写真ホストや位置情報などの設定ができます。

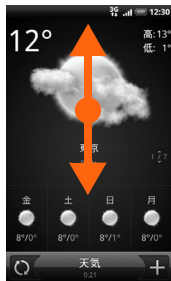
天気

初めて電源を入れたときに表示される初期設定ウィザードで、Google ロケーション機能をオンに設定していれば、現在地の天気情報をホーム画面の HTC クロックに表示させることができます。

> ***memo***
> - 初期設定時に Google ロケーション機能をオフに設定した場合は、ホーム画面で MENU を押して**設定** > **位置情報** > **ワイヤレスネットワークを使う**をタップして機能をオンにしてください。

現在地に加えて世界都市の今日から 5 日間の天気予報をチェックすることもできます。

天気画面を表示する

▶ ホーム画面で [アイコン] > **天気**をタップします。

画面を上下にドラッグすると、他の都市の天気情報を見ることができます。

天気情報を表示する都市を登録する

1. 天気画面で + をタップ
2. 都市名または国名を入力し、都市名の候補リストから追加する都市を選択

天気画面の表示順を変更する

1. 天気画面で (menu) を押し、**再配列**をタップ
2. ☰ をドラッグして都市名を移動
3. **完了**をタップ

登録した都市を削除する

1. 天気画面で (menu) を押し、**削除**をタップ
2. 削除する都市を選択し、**削除**をタップ

ニュース

本製品で最新のニュースをチェックできます。RSS でニュースやブログなど各種の Web サイトの更新情報を手早く収集できます。

1	サブスクリプションタブで購読しているチャンネルが表示されます。タップするとニュース内容を読むことができます。
2	スター付きタブでスター付きに設定されているニュースが表示されます。チャンネルを選択してニュースを読みます。
3	キーワードタブで登録しているキーワードにマッチしたニュースが表示されます。

ニュースを購読する

1. ホーム画面で [ボタン] > **ニュース**をタップ

2. **サブスクリプション**タブ > **フィードを追加**をタップ

3. カテゴリを選択

さらに検索をタップすると、キーワードを入力して別のチャンネルを検索できます。

Google ニュースフィードを追加をタップすると、Google ニュースからニュースを読むことができます。

4. 購読するチャンネルにチェックを入れ、**追加**をタップ

URL を入力してニュースを購読する

1. ホーム画面で [ボタン] > **ニュース**をタップ

2. **サブスクリプション**タブ > **フィードを追加** > **URL から追加**をタップ

3. URL を入力して**追加**をタップ

ニュースを読む

1. ホーム画面で [ボタン] > **ニュース**をタップ

2. **サブスクリプション**タブをタップし、チャンネルを選択してニュースを選択
   - 前後のニュースに進む場合は、 ／ をタップします。
   - ニュース一覧を表示する場合は、 を押し、**一見ビュー**をタップします。
   - ニュースをメールで送信する場合は、 > **メール**／ **Gmail** をタップします。
   - ニュース一覧から削除する場合は、 > **はい**をタップします。
3. ニュースの全文を読む場合は、**全文を読む**をタップ

1. ホーム画面で > **Wi-Fi テザリング**をタップ
   Wi-Fi テザリングに関する説明が表示されているときは **OK** をタップします。

Wi-Fi テザリングアプリ

本製品をワイヤレス LAN ホットスポット（テザリング）として使用し、Wi-Fi 対応のパソコンなどからインターネット接続を利用できます。Wi-Fi テザリングアプリは以下の無線通信規格、暗号化方式に対応しています。

- 無線通信規格：IEEE802.11 b/g/n
- 暗号化方式：OPEN、WEP(128bits)、WPA(TKIP)、WPA2(AES)

Wi-Fi テザリングを設定する

1. ホーム画面で > **Wi-Fi テザリング** > **OK** をタップ
2. 以下の設定を行います。
   - **ルーター名 (SSID)**：クライアント（パソコンなど）から見えるルーター名（SSID）は変更す

ることができます。お買い上げ時には、「HTC network」に設定されています。

- **セキュリティ**：ワイヤレス LAN の暗号化方式を選択します。
- **パスワード**：クライアントとの通信を暗号化するためのパスワード（WEP キー／ WPA キー）を設定します。ここで設定した WEP キー／ WPA キーをクライアント側でも入力する必要があります。
- **ユーザーを管理**
  許可されたユーザーのみ：許可されたユーザーのみインターネットに接続する場合は、チェックを付けます。
  最大接続数：インターネットに接続するユーザー数の上限を設定します。

Wi-Fi テザリングアプリをオンにする

Wi-Fi テザリングアプリをオンにすると、モバイルネットワークへの接続が自動的にオンになります。
本製品ではお買い上げ時、MAC アドレスフィルタリング機能が有効になっています。MAC アドレスは、Wi-Fi にて接続する際に、接続機器に割り当てられている固有番号です。MAC アドレスフィルタリング機能は、MAC アドレスを確認し、登録されているアドレス以外の接続をブロックします。本機能を有効のままご利用になる場合は、以下の手順で接続を確認してください。

1. ホーム画面で > **Wi-Fi テザリング**をタップ
2. **Wi-Fi テザリング**にチェックを付ける

3. パソコンなどの Wi-Fi 機能をオンにする
4. Wi-Fi ネットワークの一覧から「HTC network」を選択

Wi-Fi テザリングアプリがオンになると、ステータスバーに Wi-Fi テザリングアイコン 3G もしくは 4G が表示されます。

USB テザリング

USB テザリングとは、本製品の 3G パケット通信や WiMAX 機能によるインターネット接続をパソコンなど他の機器から利用できる機能です。

memo

- テザリング機能を使用する場合は、パソコンに HTC Sync（P.107）がインストールされている必要があります。

テザリング機能を使用する

次の手順で本製品のテザリング機能を使用できます。

1. USB ケーブルで本製品とパソコンを接続
2. **USB テザリング** ＞ **完了**をタップ

インターネット接続を終了する

1. ホーム画面で(menu)を押し、**設定** > **無線とネットワーク**をタップ
2. **USB テザリング**のチェックを外す

付録

ソフトウェアの更新

本製品では、ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- ソフトウェア更新時のデータのダウンロードには、Wi-Fi 機能、WiMAX 機能、および 3G パケット通信が使用できます。
- ソフトウェア更新時のデータのダウンロードなどには通信料がかかります。通信料はご契約内容によって異なります。
- ソフトウェア更新には、時間がかかる場合があります。更新が完了するまで、本製品は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、他の機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります）。ソフトウェア更新前に本製品に登録されたデータはそのまま残りますが、本製品の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● ソフトウェアの更新に伴う、一切の故障・動作不良・ソフトウェア設定ならびに仕様の変更などによって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
● ソフトウェア更新中は絶対に電池パックを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
● ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。修理が必要となり、それに伴って手数料が発生する場合があります。

memo

- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、電池パックをいったん取り外した後、再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、au ショップもしくは PiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

ソフトウェアを自動更新する

1. ホーム画面で (menu) を押し、**設定** ＞ **この携帯電話について**をタップ
2. **システムソフトウェアの更新**をタップし、**定期的なチェック**にチェックを入れて**はい**をタップ

   サーバーから定期的にソフトウェアの更新をチェックします。

3. システムソフトウェアの更新がある旨のメッセージが表示されたら、ダウンロード方法を選択し、**OK** をタップ
4. インストールを確認するメッセージが表示されたら、**今すぐインストール** ＞ **OK** をタップ

手動で更新をチェックする

1. ホーム画面で menu を押し、**設定** ＞ **この携帯電話について**をタップ
2. **システムソフトウェアの更新** ＞ **今すぐチェック**をタップ

   更新するソフトウェアがある場合は、「ソフトウェアを自動更新する」（P.159）を参照してインストールしてください。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
電源ボタンを押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.61
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.59
	電池パックの端子が汚れていませんか？	―
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	P.61
電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？	P.61
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.54
	電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）	―

電話がかけられない	電話番号入力後、「ダイヤル」をタップしていますか？	—
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.84
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	—
	サービスエリア外にいませんか？	—
	電源は入っていますか？	P.54
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.84
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.130
圏外アイコン が表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	—
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？	—
Wi-Fi がつながらない	Wi-Fi の電波は十分に届いていますか？	—
	Wi-Fi の設定をしましたか？	P.133
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？	—
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.59

ボタン／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.54
	「画面ロック」が設定されていませんか？	P.55
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	—
充電してください、電池切れなどと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	P.61
電池パックを利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？	P.61
	電池パックが寿命となっていませんか？	P.39
	圏外が表示される場所での使用が多くありませんか？	—
GPS がつながらない	電波の弱いところにいませんか？	—
	GPS 機能をオンにしていますか？	P.83
WiMAX 接続ができない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	—
	WiMAX 機能をオンにしていますか？	P.134

電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	—
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	「ディスプレイ」設定の「省電力」の時間が短く設定されていませんか？	P.81
画面照明が暗い	「ディスプレイ」設定の「輝度」が暗く設定されていませんか？	P.82
	明るい場所で操作していませんか？周囲が明るいとバックライトは点灯しません。	—
相手の方の声が聞こえない	受話音量が最小に設定されていませんか？	P.52
	受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。	P.51
画像の編集ができない	編集できない画像を選択していませんか？	—
連絡先の個別の設定が動作しない	相手の方から電話番号の通知はありますか？ 通知がない場合は、連絡先の個別着信画像、着信音の設定は有効になりません。	P.128
PC メールを作成できない	PC メールのアカウントは追加しましたか？	P.141

microSD メモリカードを認識しない	microSD メモリカードは正しくセットされていますか？	P.62
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていませんか？	P.61
	本体の温度が高くなっていませんか？	—

さらに詳しい内容については、以下の au ホームページの au お客さまサポートでご案内しております。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理については au ショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社は本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後 6 年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au 電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています（月額 315 円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、au ショップもしくはお客様センターへお問い合わせください。

memo

- ご入会は、au 電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回の au 電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のある au 電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au 電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しい au 電話をご購入いただいた場合、以前にご利用の au 電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客様センターへお問い合わせください。

お客様センター（紛失・盗難・故障・操作方法について）
一般電話からは　フリーコール 0077-7-113（通話料無料）
au 電話からは　局番なしの 113（通話料無料）

■au アフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート	無料会員
① 保証サービス 注：保証内の場合、無償修理	5 年保証サービス	3 年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注：水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引（無料）	お客様負担額 5,250 円（税込）
③ 水濡れ・全損時リニューアルサービス 注：水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250 円（税込）	お客様負担額 10,500 円（税込）

<table>
<tr><td rowspan="4">④ 紛失時あんしんサービス
注：盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引</td><td colspan="2">フルサポートコースでご契約の au 電話を盗難・紛失した場合</td></tr>
<tr><td>フルサポート解除料全額免除</td><td>フルサポート解除料お客様負担額最大 10,500 円（税込）まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">新しい au 電話をシンプルコースでご購入される場合</td></tr>
<tr><td>新しい au 電話購入代金最大 18,900 円（税込）OFF</td><td>新しい au 電話購入代金最大6,300 円（税込）OFF</td></tr>
<tr><td>⑤ 電池パック無料サービス</td><td>同一 au 電話を 1 年以上（または 3 年以上）継続利用することで電池パックを 1 個プレゼント</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>⑥ 無事故ポイントバック</td><td>同一 au 電話を継続利用で、1 年間無事故の場合、au ポイント 1,000 ポイントプレゼント</td><td>なし</td></tr>
</table>

memo

修理代金割引サービス

- 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ・全損時リニューアルサービス

- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

- 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

- ご購入から同一の au 電話を 1 年以上継続利用経過時に 1 個、3 年以上継続利用経過時に 1 個の電池パックを無料で提供いたします。（合計 2 回まで）
- 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au 電話のご購入後 1 年～ 2 年までの間、3 年～ 4 年までの間の計 2 回（各 1 個の提供）となります。

無事故ポイントバック

- 「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から 1 年間同一機種を継続してご利用された場合、「au ポイントプログラム」のポイントを 1,000 ポイント進呈します。
  ※ 1 年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

ディスプレイ	約 4.3 インチ（WVGA）TFT
	480 × 800 ドット （65,536 色）
質量	約 170g（電池パック含む）
連続通話時間	約 290 分
連続待受時間	約 340 時間
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約 67mm × 122mm × 12.8mm（最厚部 13.8mm）
メインカメラ	800 万画素カラー CMOS カメラ
インカメラ	130 万画素カラー CMOS カメラ
メモリ	ROM：1GB、RAM：512MB
無線 LAN	802.11 b/g/n
Bluetooth®	Bluetooth®標準規格 Ver. 2.1 ＋ EDR 準拠 HSP/HFP/A2DP/AVRCP/OPP/PBAP/FTP

memo

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【ISW11HT】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが 2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機【ISW11HT】も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SAR は 0.613W/kg です。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計され

ているため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記の各ホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ：
  http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
- 社団法人電波産業会のホームページ：
  http://www.arib-emf.org/index02.html
- au のホームページ：
  http://www.au.kddi.com

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

索引

あ

い

お

か

き

こ

め

も

り

れ

わ

A

B

C

Y

利用許諾契約

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本製品を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。
An export permit may be required if this device is to be used by or transferred to anyone else. No such documentation is required if you take this device out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips.
米国輸出規制により本製品をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。
This device is controlled under the export restrictions of the United States of America. A US government export permit is required to export to Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria.

microSDHC ロゴは商標です。
本製品は Adobe Systems Incorporated の Flash® Lite ™テクノロジーを搭載しています。
Java および Java に関する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、HTC Corporation は、これら商標を使用する許可を受けています。
Wi-Fi Certified®とそのロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標または商標です。
Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、ActiveSync®および Outlook®のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Adobe®、Reader® は、米国 Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
「Twitter」は Twitter,Inc. の登録商標です。
「jibe」は、Jibe Mobile 株式会社が提供するソーシャルアプリです。
「jibe mobile」は Jibe Mobile 株式会社の商標です。
Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号は Skype Limited 社の商標です。
本書では各 OS(日本語版) を次のように略して表記しています。
Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Professional、または Microsoft® Windows® XP Home の略称です。Windows Vista® は、Microsoft® Windows Vista® Ultimate、Microsoft® Windows Vista® Business、Microsoft® Windows Vista® Home Premium、Microsoft® Windows Vista® Home Basic の略称です。
Copyright 2011 Google Inc. 使用許可取得済

「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Android マーケット」、「Android マーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Apps」、「Google Calendar」、「Google Checkout」、「Google Earth」、「Google Latitude」、「Google Maps」、「Google Talk」、「Picasa」、および「YouTube」は、Google Inc. の商標です。その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

【OpenSSL License】
Copyright © 1998-2009 The OpenSSL Project. All rights reserved.
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY

DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS

INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

お客様各位

このたびは、ISW11HT をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ISW11HT 取扱説明書の記載内容に誤りがございましたので、お詫び申し上げますと共に以下の内容を訂正させていただきます。

● 「音声を調整する」の手順 2（P.79）

（誤）

2. **音量**をタップし、**着信音**または**メディア**スライダーで音量を調節

（正）

▶ 2. **音量**をタップし、**着信音**または**メディア**のスライダーで音量を調節

● 「位置情報」右下の説明文（P.83）

（誤）

位置情報機能がオンになると、ステータスバーに位置情報アイコン ⊕ が表示されます。

（正）

▶ (左記記載を削除)

→次ページもお読みください

● 「位置情報」右下の説明文（P.110）

（誤）
本製品では、自動音声認識アプリケーションを搭載しています。音声で連絡先を呼び出して電話をかけたり、アプリケーションを起動したりできます。

▶

（正）
本製品では、自動音声認識アプリケーションを搭載しています。音声で連絡先を呼び出して電話をかけたり、アプリケーションを起動したりできます。
● 音声認識機能は日本語には対応していません。

● 「発信番号表示サービス」の電話番号の表示一覧（P.129）

（誤）
「非通知設定」

▶

（正）
「番号非通知」

→次ページもお読みください

● 「データ通信を利用する前に」の説明文（P.135）

（誤）

※ 本製品は、「CDMA1X エリア（受信最大通信速度が 144Kbps のエリア）」では「パケット通信」をご利用することができません。なお、ご利用可否は、3G アイコン表示にて確認いただくことができます。

▶

（正）

(左記記載を削除)

● 「Android マーケットを開く」の掲載画面（P.143）

（誤）

（画面中段のアイコン）
アプリケーション
ゲーム
マイアプリ

▶

（正）

（画面中段のアイコン）
アプリケーション
ゲーム
au

→次ページもお読みください

● 「Android マーケットを開く」の掲載画面下の説明文（P.143）

（誤）
「アプリケーション」または「ゲーム」カテゴリを選択した後ジャンルを選択すると、「有料アプリケーション」「無料アプリケーション」「新着」に分類して表示できます。「マイアプリ」にはダウンロード済みのアプリケーションが一覧で表示されます。

▶

（正）
「アプリケーション」または「ゲーム」カテゴリを選択した後ジャンルを選択すると、「有料アプリケーション」「無料アプリケーション」「新着」に分類して表示できます。「au」には au がおすすめするアプリケーションが一覧で表示されます。

● 「返金を請求する」の手順 1（P.145）

（誤）
1. ホーム画面で**マーケット** ＞ **マイアプリ**をタップ

▶

（正）
1. ホーム画面で**マーケット**をタップし、menu を押して**マイアプリ**をタップ

→次ページもお読みください

● 「Peep を開く」の画面説明（P.149）

（誤）

あなたが送信／受信したすべてのダイレクトメッセージを表示します。

（正）

あなたが受信したすべてのダイレクトメッセージを表示します。

● 「Wi-Fi テザリングを設定する」の手順 1（P.153）

（誤）

1. ホーム画面で ＞ **Wi-Fi テザリング** ＞ **OK** をタップ

（正）

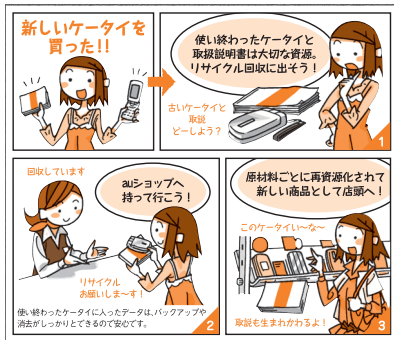
1. ホーム画面で ＞ **Wi-Fi テザリング**をタップ

Wi-Fi テザリングに関する説明が表示されるときは **OK** をタップします。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くの au ショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。
ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くの au ショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号 お客様センター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話•PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2011年3月第1版

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元:HTC Corporation